平成30年度　宮城県薬剤師会事業報告

Ⅰ　法人の概況

1. 設立年月日
   平成25年4月1日　（法人成立登記　昭和24年4月1日）

2. 定款に定める目的
   日本薬剤師会並びに地区及び職域の薬剤師会（以下「地区・職域薬剤師会」という。）との連携のもと、薬剤師の倫理的、学術的水準を高め、県民の健康な生活の増進に寄与すること。

3. 定款に定める事業内容
   (1) 薬学の進歩発展に関する事業
   (2) 医薬品の適正使用等医療貢献に関する事業
   (3) 公衆衛生の普及・指導に関する事業
   (4) 薬事衛生の普及・啓発に関する事業
   (5) 地域医療への貢献並びに医療安全の確保に関する事業
   (6) 災害時等の医薬品の確保・供給に関する事業
   (7) 日本薬剤師会、地区・職域薬剤師会との連携、協力及び支援に関する事業
   (8) 医薬分業の推進に関する事業
   (9) 医薬品等の検査、研究に関する事業
   (10) 会員の福利厚生に関する事業
   (11) その他本会の目的を達成するために必要な事業

4. 会員の状況

種 類	区 分	当　期　末	前年末比較増減
正　会　員	A会員　開局	９９７名	－　７名
	B会員　勤務	４０３名	－１２名
	B会員　在宅	９３名	－１１名
賛 助 会 員		５６名	－　２名
特 別 会 員		６名	４名
合　　計		１，５５５名	－２８名

5. 主たる事業所・従たる事業所の状況
   主たる事業所：宮城県仙台市青葉区落合2丁目15-26
   従たる事業所：宮城県仙台市宮城野区宮城野2丁目7-55　会営調剤薬局

6. 役員等に関する事項

役　　職	氏　　名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
会　　長	佐々木　孝　雄	非常勤	
副 会 長	井　筒　隆　宏	非常勤	
副 会 長	瀬　戸　裕　一	非常勤	
副 会 長	山　田　卓　郎	非常勤	会計
副 会 長	加　茂　雅　行	非常勤	総務
副 会 長	富　永　敦　子	非常勤	臨床・疫学研究倫理審査
専務理事	星　野　和　行	非常勤	業務統括
常任理事	森　川　昭　正	非常勤	実務実習・組織整備
常任理事	北　村　哲　治	非常勤	学校薬剤師・薬物乱用
常任理事	小　野　俊　一	非常勤	生涯学習・広報・学術資料審査
常任理事	熊　谷　朋　久	非常勤	たばこ対策
常任理事	斉　藤　正　典	非常勤	会営薬局・ＩＣＴ
常任理事	小　坂　浩　之	非常勤	社会保険
常任理事	金　田　早　苗	非常勤	医薬品試験・薬事情報・倫理法制
常任理事	髙　橋　文　章	非常勤	薬と健康の週間・災害対策
常任理事	轡　　基　治	非常勤	健康づくり支援薬局
理　　事	青　木　良　悦	非常勤	
理　　事	今　野　敏　昭	非常勤	
理　　事	千　田　利　彦	非常勤	
理　　事	佐々木　眞奈美	非常勤	
理　　事	高　橋　　均	非常勤	
理　　事	土　佐　貴　弘	非常勤	
理　　事	武　田　雄　高	非常勤	
理　　事	小笠原　正　則	非常勤	
理　　事	千　葉　美　和	非常勤	
理　　事	佐　藤　美和子	非常勤	
理　　事	佐々木　慎　一	非常勤	
理　　事	我　妻　恭　行	非常勤	
理　　事	齋　藤　涼　子	非常勤	
理　　事	手代木　貴　也	非常勤	
監　　事	鈴　木　常　義	非常勤	
監　　事	今　川　文　彦	非常勤	
監　　事	鎌　田　　裕	非常勤	

7. 職員に関する事項

職　員　数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男　　子	７名	１名	５６歳４ヶ月	７年８ヶ月
女　　子	２３名	－３名	４７歳２ヶ月	８年０ヶ月
合計又は平均	３０名	－２名	５１歳８ヶ月	７年９ヶ月

8. 許認可等に関する事項

　な　し

Ⅱ　事業の状況

1.　事業の実施状況

附属明細書のとおり

2.　重要な契約に関する事項

な　し

3.　役員会等に関する事項

附属明細書のとおり

4.　正味財産増減の状況及財産の増減の推移

単位：百万円

事　業　年　度	30年3月期	31年3月期
前期繰越収支差額	145	110
当期収入合計	552	540
当期支出合計	587	564
当期収支差額	△ 35	△ 24
次期繰越収支差額	110	86
資　産　合　計	763	723
負　債　合　計	116	108
正　味　財　産	647	615

Ⅲ　法人の課題

薬局・薬剤師が果たすべき役割について社会的に大きな課題となって来たことから、本会として事業規模を拡大し、重大な局面に対応してきた。今後も引き続き状況変化に適切な対応ができるよう体制整備を進める。

Ⅳ　決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

な　し

平成 30 年度　宮城県薬剤師会事業報告の附属明細書

【事業報告の内容を補足する重要な事項】

一般会務

平成 31 年 3 月 31 日現在

1.会員数

区分	会員数（30.3.31）	会員数（31.3.31）
正会員　A会員	1,004	997
正会員　B会員　イー勤務	415	403
正会員　B会員　ロー在宅	104	93
賛助会員	58	56
特別会員	2	6
合計	1,583	1,555

2.福利厚生事業の概要

種別	加入人員	摘要
共済	21	
賠償責任保険	709	薬局契約 604 件・薬剤師契約 105 件
個人情報漏洩保険	273	
所得補償保険	5	
長期休業補償保険	2	

3.物故会員

氏　名	物故年月日	地区・職域	享年
成澤　俊幸	30 年　　4 月　15　日	石巻	68 歳

4. 平成30年度表彰者（31年3月31日現在）

氏 名	表彰主体	表彰の種別	功績内容	受賞・授与年月日
鈴木　賢	内閣総理大臣	旭日小綬章	薬事功労	30年　11月　3日
井筒　隆宏	厚生労働大臣	表彰	薬事功労	30年　10月　23日
大内　英一	厚生労働大臣	表彰	薬事功労	30年　10月　23日
今野　敏昭	文部科学大臣	表彰	学校保健功労	30年　10月　25日
生出　泉太郎	日本薬剤師会長	表彰	日薬賞	30年　9月　23日
増澤　淳郎	日本薬剤師会長	表彰	日薬功労賞	30年　9月　23日
富永　敦子	宮城県知事	表彰	保健衛生功労	30年　11月　9日
阿部　靖宏	宮城県知事褒状	表彰	薬務行政功労	30年　10月　27日
二宮　邦信	宮城県教育委員会	表彰	学校保健功労	30年　11月　2日
藤田　昌宏	宮城県教育委員会	表彰	学校保健功労	30年　11月　2日
丹野　佳郎	宮城県教育委員会	表彰	学校保健功労	30年　11月　2日
佐々木　優子	宮城県教育委員会	表彰	学校保健功労	30年　11月　2日
米城　清司	日本薬剤師会長	表彰	有功賞	30年　6月　30日
大泉　雅弘	日本薬剤師会長	表彰	有功賞	30年　6月　30日
加藤　春江	日本薬剤師会長	表彰	有功賞	30年　6月　30日
荘司　良子	日本薬剤師会長	表彰	有功賞	30年　6月　30日
長尾　直巳	日本薬剤師会長	表彰	有功賞	30年　6月　30日
森川　昭正	東北薬剤師会連合大会長	表彰	薬事衛生功労	30年　9月　1日
吉原　保郎	東北薬剤師会連合大会長	表彰	薬事衛生功労	30年　9月　1日
伊藤　陽子	宮城県薬剤師会長	表彰	会運営に貢献	30年　6月　30日
成瀬　聡	宮城県薬剤師会長	表彰	会運営に貢献	30年　6月　30日
貝渕　俊樹	宮城県薬剤師会長	表彰	会運営に貢献	30年　6月　30日
笠原　純子	宮城県薬剤師会長	表彰	会運営に貢献	30年　6月　30日
宮城　昭一	宮城県薬剤師会長	表彰	会運営に貢献	30年　6月　30日
星　富美子	宮城県薬剤師会長	表彰	永年勤続表彰	30年　6月　30日
佐藤　美智子	宮城県薬剤師会長	表彰	永年勤続表彰	30年　6月　30日

5. 各種会議開催状況

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

会　議　名	開催月日	開催場所	摘　要
通常総会	6 月　30 日	宮城県薬剤師会	
理事会	6 月　1 日	仙台ビジネスホテル	第 28 回
	6 月　13 日	仙台ビジネスホテル	臨　時
	6 月　30 日	宮城県薬剤師会	臨　時
	7 月　28 日	宮城県薬剤師会	第 29 回
	10 月　28 日	宮城県薬剤師会	第 30 回
	11 月　16 日	電磁的記録（電子ﾒｰﾙ）	第 31 回
	3 月　16 日	宮城県薬剤師会	第 32 回
常任理事会	4 月　12 日	仙台ビジネスホテル	第 65 回
	6 月　1 日	仙台ビジネスホテル	第 66 回
	7 月　28 日	宮城県薬剤師会	第 67 回
	8 月　23 日	仙台ビジネスホテル	第 68 回
	9 月　20 日	仙台ビジネスホテル	第 69 回
	10 月　28 日	宮城県薬剤師会	第 70 回
	11 月　15 日	仙台ビジネスホテル	第 71 回
	12 月　20 日	仙台ビジネスホテル	第 72 回
	1 月　13 日	江陽グランドホテル	第 73 回
	2 月　21 日	仙台ビジネスホテル	第 74 回
	3 月　16 日	宮城県薬剤師会	第 75 回
地区・職域薬剤師会協議会	6 月　30 日	宮城県薬剤師会	第 1 回
	10 月　28 日	宮城県薬剤師会	第 2 回
	1 月　13 日	江陽グランドホテル	第 3 回
監査会	5 月　26 日	宮城県薬剤師会	

6. 関係機関会議参加状況

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

会　議　名	開催月日	開催場所	出席者
日本薬剤師会第 91 回定時総会	6 月　23･24 日	ﾎﾃﾙｲｰｽﾄ 21 東京	佐々木・山田
日本薬剤師会第 92 回臨時総会	3 月　9・10 日	ﾎﾃﾙｲｰｽﾄ 21 東京	佐々木・山田 傍聴人（加茂）
日本薬剤師会都道府県会長協議会	5 月　16 日 7 月　11 日 9 月　22 日 1 月　16 日	日本薬剤師会 日本薬剤師会 ホテル金沢 日本薬剤師会	佐々木 佐々木 佐々木 佐々木
薬局実務実習担当者全国会議	6 月　13 日	慶応義塾大学芝共立ｷｬﾝﾊﾟｽ	森川・熊谷
社会保険指導者研修会	3 月　18 日	TKP 市ヶ谷ｶﾝﾌｧﾚﾝｽｾﾝﾀｰ（東京）	加茂・小坂
かかりつけ薬剤師・薬局推進指導者協議会	2 月　1 日	厚生労働省	加茂・齋藤（涼）
薬剤師生涯教育推進事業　次世代薬剤師指導者研修会	2 月　10･11 日	浜松町ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾎｰﾙ（東京）	土佐・手代木
薬事情報センター実務担当者等研修会	3 月　4 日	日本薬剤師会	金田・山口
試験検査センター連絡協議会	6 月　7・8 日	京都府薬剤師会	塩野
試験検査センター技術研修会	12 月　7 日	国立医薬品食品衛生研究所（神奈川）	塩野
学校環境衛生・薬事衛生研究協議会	11 月　15･16 日	栗東芸術文化会館他（滋賀）	富永・北村
全国学校薬剤師大会・全国学校保健、安全研究大会	10 月　25･26 日	鹿児島ｻﾝﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ	北村・今野
アンチ・ドーピング活動担当者研修会	11 月　30 日	日本薬剤師会	森川・山口
学校薬剤師部会全国担当者会議	2 月　13 日	日本薬剤師会	富永・北村
研究倫理に関する全国会議	3 月　13 日	日本薬剤師会	森川・松井
薬剤師研修協議会連絡会	6 月　7 日	日薬研修ｾﾝﾀｰ	小野・高橋（利）
薬剤師生涯学習達成度確認試験連絡会議	6 月　20 日	日薬研修ｾﾝﾀｰ	小野

会　議　名	開催月日	開催場所	出席者
東北六県薬剤師会会長・日本薬剤師会代議員合同会議	5月　13日 2月　3日	ﾎﾃﾙﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ仙台 TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台西口	佐々木・他 佐々木・他
東北ブロック会議	9月　15日	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台西口	佐々木・他
東北薬剤師会連合大会	9月　1・2日	蘭亭	佐々木・他
北海道・東北六県試験ｾﾝﾀｰ連絡協議会	11月　9日	ﾎﾃﾙﾏｲｽﾃｲｽﾞ札幌	金田・塩野
北海道・東北六県薬事情報ｾﾝﾀｰ連絡協議会	11月　17日	アラスカ（青森）	金田・山口
日薬学薬部会東北ブロック連絡会議	7月　14･15日	秋田ｷｬｯｽﾙﾎﾃﾙ	加茂・北村
東北学校薬剤師会連合会連絡協議会	2月　23･24日	岩手県薬剤師会	北村・佐々木（慎）
東北学校保健大会・保健研究大会	8月　9・10日	三沢市国際交流ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ他	北村
薬局実務実習受入に関する東北地区ブロック会議	1月　27日	ホテルニューカリーナ（盛岡）	佐々木・他
病院・薬局実務実習東北地区調整機構会議	4月　22日 1月　27日	アラスカ（青森） ホテルニューカリーナ（盛岡）	佐々木 佐々木
病院・薬局実務実習東北地区調整機構 WS 企画運営小委員会	12月　16日	ﾎﾃﾙﾙｲｽﾞ（盛岡）	熊谷
東北地方社会保険医療協議会宮城部会・総会	4月　25日 5月　25日 6月　26日 7月　27日 8月　24日 10月　12日 10月　26日 11月　27日 12月　21日 1月　25日 2月　22日	東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局 東北厚生局	山田 山田 山田 山田 山田 山田 山田 山田 山田 山田 山田
宮城県社会福祉審議会 身体障害者福祉専門分科会自立支援医療機関指定部会及び審査部会・全体会	5月　15日 5月　16日 7月　18日 11月　21日 1月　16日 3月　20日	宮城県庁 宮城県庁 宮城県庁 宮城県庁 宮城県庁 宮城県庁	加茂 加茂 加茂 加茂 加茂 加茂
宮城県医療審議会・医療法人部会	11月　27日	宮城県庁	佐々木
宮城県災害薬事連絡会議	3月　14日	宮城県庁	佐々木・山田
宮城県がん対策推進協議会	6月　11日	宮城県庁	瀬戸

会　議　名	開催月日	開催場所	出席者
社会保険診療報酬支払基金宮城支部幹事会	4月　11日 10月　10日 12月　12日 2月　13日	社会保険診療報酬支払基金宮城支部	佐々木 佐々木 佐々木 佐々木
宮城県地域医療協議会理事会・常任理事会	9月　19日	宮城県医師会	瀬戸
宮城県地域医療介護総合確保推進委員会	6月　19日	宮城県庁	佐々木
宮城県地域包括ケア推進協議会総会	6月　15日	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台	佐々木・瀬戸
宮城県地域包括ケア推進協議会幹事会	2月　6日	宮城県庁	瀬戸
郡市医師会地域包括ケア担当理事連絡協議会・地域包括ケアに係る支援連絡会議	3月　20日	宮城県医師会	山田・加茂
宮城県訪問看護推進協議会	7月　12日 2月　28日	宮城県看護協会 宮城県看護協会	轡 轡
宮城県在宅医療推進検討会	11月　6日	宮城県庁	轡
訪問看護啓発シンポジウム	11月　10日	宮城県看護協会	轡
宮城県国民健康保険運営協議会	12月　20日 2月　8日	宮城県庁 宮城県自治会館	加茂 加茂
宮城県在宅保健活動者連絡協議会	9月　4日	宮城県自治会館	加茂
介護予防のための地域ケア個別会議推進多職種合同セミナー	10月　8日	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台	轡・他
宮城県地域医療学会	11月　18日	勝山館	山田・他
宮城県地域医療学会打合会	4月　25日 7月　25日 10月　18日	宮城県医師会 宮城県医師会 宮城県医師会	富永 富永 山田
10連休における医療提供体制確保意見交換会	2月　6日 3月　12日	宮城県医師会 宮城県医師会	佐々木・他 山田・加茂
みやぎケアフェスタ 2018	11月　3日	宮城県庁	加茂・轡
みやぎ21健康プラン推進協議会	9月　13日 2月　7日	宮城県庁 宮城県庁	富永 富永
第2次みやぎ21健康プラン有識者WG	12月　18日	宮城県庁	富永
スマートみやぎ健民会議（代表者会議）	1月　31日	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台	佐々木
みやぎスポーツ・健康づくり歯学協議会	6月　15日	宮城県歯科医師会	富永
宮城県献血推進協議会・献血者に感謝する集い	1月　29日	ホテル白萩	星野
宮城県学校保健会理事会・評議員会	7月　18日 8月　30日	宮城県医師会 宮城県医師会	富永 山田・北村
宮城県学校保健会常任理事会	3月　6日	宮城県医師会	北村
郡市学校保健会事務担当者連絡会	8月　30日	宮城県医師会	山田・北村

会　議　名	開催月日	開催場所	出席者
宮城県学校保健会調査研究助成審査委員会・学校保健功労者表彰審査委員会	8 月　22 日	宮城県医師会	北村
宮城県学校保健会調査研究助成審査委員会・会報研究収録編集委員会	2 月　26 日	宮城県医師会	北村
第 7 回薬物乱用防止・防煙キャンペーン	11 月　4 日	せんだいﾒﾃﾞｨｱﾃｰｸ	佐々木・他
薬物乱用防止教室指導者講習会	12 月　7 日	宮城県医師会	金田・他
第 70 回宮城県学校保健・安全研究大会	11 月　14 日	仙南芸術文化ｾﾝﾀｰ	山田
第 36 回宮城県歯科保健大会	11 月　10 日	宮城県歯科医師会	井筒
NPO 法人禁煙みやぎ通常総会	9 月　26 日	ﾎﾃﾙ JAL ｼﾃｨ仙台	佐々木（慎）
第 24 回世界禁煙デー・宮城フォーラム	5 月　27 日	藤崎一番町館他	富永・他
第 3 回みやぎ禁煙指導研究会	11 月　21 日	エル・パーク仙台	富永・他
タバコ対策ネットワーク・みやぎ・せんだい連絡会議	3 月　4 日	宮城県医師会	富永
東京電力福島第一原子力発電所対策みやぎ県民会議幹事会	2 月　6 日	宮城県庁	星野
東京電力福島第一原子力発電所現地調査	6 月　5 日	東京電力福島第一原子力発電所	髙橋（文）・金田
みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会			
理事会・社員総会	7 月　20 日	宮城県医師会	佐々木
調剤 WG	4 月　25 日	東北大学病院	山田・斉藤
調剤 WG	2 月　5 日	東北大学病院	山田・斉藤
児玉　孝氏 旭日中綬章受章祝賀会	9 月　30 日	ﾘｰｶﾞﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ（大阪）	佐々木
宮城県立がんセンター創立 25 周年記念式典	10 月　13 日	江陽ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ	瀬戸
仙台オープン病院救急センター棟改築落成・40 周年記念講演会	11 月　17 日	勝山館	加茂
宮城県立こども病院開院 15 周年記念講演会・交流会	11 月　29 日	江陽ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ	井筒
嘉数研二氏 旭日小綬章受章祝賀会	1 月　26 日	勝山館	佐々木
鈴木　賢氏 旭日小綬章を祝う会	2 月　24 日	勝山館	佐々木
故 神田晴生前熊本県薬剤師会長のお別れ会	3 月　21 日	熊本ﾎﾃﾙｷｬｯｽﾙ	佐々木
原子力災害を想定した防災訓練に関する説明会	9 月　13 日	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ仙台	佐々木・星野
安定ヨウ素剤緊急配布体制構築に係る研修会	1 月　9 日	石巻合同庁舎	山田
原子力防災訓練	1 月　24 日	鷹来の森運動公園	山田
宮城県歯科医師会・大規模災害対策本部医療救護研修会	2 月　25 日	宮城県歯科医師会	髙橋（文）・土佐
第 51 回日本薬剤師会学術大会モバイルファーマシーサミット	9 月　23 日	ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ金沢	山田・他

会　議　名	開催月日	開催場所	出席者
防災推進国民大会 2018（MP）	10 月　13･14 日	東京ﾋﾞｯｸｻｲﾄ	加茂・髙橋（文）・武田
大崎市健康と福祉のつどい（MP）	10 月　20･21 日	大崎市健康福祉ﾌﾟﾗｻﾞ	山田・土佐
石巻日赤病院大規模地震災害実働訓練（MP）	11 月　10 日	石巻赤十字病院	髙橋（文）・土佐

７．学術大会・講習会・研修会開催状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

研 修 会 名	開 催 日	開 催 場 所	出席者
第７８回みやぎ薬剤師学術研修会	4月　21日	県薬会館3階セミナーホール	54名
第７９回みやぎ薬剤師学術研修会	5月　19日	県薬会館3階セミナーホール	87名
第８０回みやぎ薬剤師学術研修会	6月　16日	県薬会館3階セミナーホール	81名
第８１回みやぎ薬剤師学術研修会	7月　21日	県薬会館3階セミナーホール	88名
第８２回みやぎ薬剤師学術研修会	9月　15日	県薬会館3階セミナーホール	54名
第８３回みやぎ薬剤師学術研修会	10月　20日	県薬会館3階セミナーホール	77名
第８４回みやぎ薬剤師学術研修会	1月　19日	県薬会館3階セミナーホール	58名
第８５回みやぎ薬剤師学術研修会	2月　16日	県薬会館3階セミナーホール	79名
第８６回みやぎ薬剤師学術研修会	3月　30日	県薬会館3階セミナーホール	54名
宮城薬剤師学術フォーラム　２０１８	11月　11日	宮城県薬剤師会館	96名
第１回宮城県薬剤師会分業対策研修会	9月　27日	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 大河原町駅前コミュニティセンターオーガ バイタルネット石巻支店 古川商工会議所 気仙沼パークホテル 栗原南部商工会館 ホテルサンシャイン佐沼	59名 26名 17名 25名 6名 8名 3名
第２回宮城県薬剤師会分業対策研修会 仙台医療センター第１回薬-薬-医連携研修会	11月　27日	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口	51名
第３回宮城県薬剤師会分業対策研修会	1月　22日	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 大河原町駅前コミュニティセンターオーガ バイタルネット石巻支店 古川商工会議所 気仙沼パークホテル 栗原南部商工会館 ホテルサンシャイン佐沼	34名 16名 7名 12名 8名 8名 4名
「保険薬局業務研修会（基礎編）」	7月7日･8日	宮城県薬剤師会館	40名
「保険薬局業務研修会（応用編）」	2月23日･24日	宮城県薬剤師会館	24名
健康サポートのための多職種連携研修（研修会Ａ）	6月　24日	県薬会館3階セミナーホール	26名
健康サポートのための多職種連携研修（研修会Ａ）	9月　30日	県薬会館3階セミナーホール	14名
健康サポートのための薬剤師の対応研修（研修会Ｂ）	7月　22日	県薬会館3階セミナーホール	26名
健康サポートのための薬剤師の対応研修（研修会Ｂ）	10月　14日	県薬会館3階セミナーホール	13名
薬剤師認知症対応力向上研修事業	12月　2日	県薬会館3階セミナーホール	126名
宮城県薬剤師会フィジカルアセスメント研修会	3月　10日	県薬会館3階セミナーホール	25名

研 修 会 名	開 催 日	開 催 場 所	出席者
高度管理医療機器等の販売業等に係る継続研修会	11月 23日	TKPガーデンシティ仙台	220名
第１回登録販売者のための研修会	9月 9日	県薬会館3階セミナーホール	63名
第２回登録販売者のための研修会	12月 16日	県薬会館3階セミナーホール	66名
禁煙支援・指導薬剤師認定研修会 Ａコース	6月 10日	県薬会館3階セミナーホール	124名
禁煙支援・指導薬剤師認定研修会 Ｂコース	6月 10日	県薬会館3階セミナーホール	44名
認定実務実習指導薬剤師アドバンスト研修会	7月 29日	県薬会館3階セミナーホール	62名
第５６回東北地区認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ	10月7日･8日	宮城県薬剤師会館	30名
認定実務実習指導薬剤師養成講習会（講座①、②、③、④）	6月 3日	県薬会館3階セミナーホール	講座①57名 講座②57名 講座③57名 講座④ 4名
スポーツファーマシストのための情報提供研修会･Live On Seminar	10月 19日	アゼリアヒルズ	23名
第１回学校薬剤師研修会	11月 10日	TKPガーデンシティ仙台	73名
薬局製剤研修会	12月 9日	県薬会館3階セミナーホール	23名
宮城県におけるがん患者支援のための薬薬連携プログラム事業 名取薬薬連携がんセミナー	8月 2日	名取市文化会館	72名
原子力災害時における安定ヨウ素剤の予防服用体制の整備に係る研修会	2月 16日	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口	37名
くすりと健康のつどい	10月 27日	せんだいメディアテーク	414名
第６９回東北薬剤師会連合大会	9月 1日 2日	奥州秋保温泉 蘭亭	107名 112名
第５１回日薬学術大会	9月23日･24日	石川県	
第７回宮城県地域医療学会	11月 18日	勝山館	226名
黒川臨床研究会	4月 11日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	5月 16日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	6月 20日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	7月 11日	公立黒川病院	40名
黒川臨床研究会	8月 7日	公立黒川病院	40名
黒川臨床研究会	9月 19日	公立黒川病院	55名
黒川臨床研究会	10月 10日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	11月 14日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	12月 12日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	1月 16日	公立黒川病院	50名
黒川臨床研究会	2月 13日	公立黒川病院	35名
黒川臨床研究会	3月 13日	公立黒川病院	35名
保険薬局集団的個別指導	9月 13日	仙台市広瀬文化センター	91件
保険薬局新規集団指導	8月 23日 1月 9日	仙台市広瀬文化センター 東北厚生局	17件 22件
保険薬局更新時集団指導	8月 23日 1月 9日	仙台市広瀬文化センター 東北厚生局	138件 1件

研 修 会 名	開 催 日	開 催 場 所	出席者
保険薬局新規登録集団指導	8月　23日	仙台市広瀬文化センター	170名
保険薬局新規個別指導	5月16日・23日・30日	東北厚生局	3件3件3件
保険薬局新規個別指導	6月6日・13日・20日・27日	東北厚生局	2件6件6件1件
保険薬局新規個別指導	7月4日・11日	東北厚生局	2件3件
保険薬局新規個別指導	10月10日・17日・24日	東北厚生局	3件3件3件
保険薬局新規個別指導	12月5日・12日・19日	東北厚生局	3件3件2件
保険薬局個別指導	6月6日	東北厚生局	2件
保険薬局個別指導	7月18日	東北厚生局	4件
保険薬局個別指導	8月1日・8日・29日	東北厚生局	4件4件1件
保険薬局個別指導	9月5日・19日・26日	東北厚生局	4件4件2件
保険薬局個別指導	11月7日・14日・21日	東北厚生局	4件4件4件
保険薬局個別指導	1月16日・23日・30日	東北厚生局	4件2件4件
保険薬局個別指導	2月6日	東北厚生局	1件
Diabetes Pharmacy Seminar	7月　7日	TKP仙台カンファレンスセンター	150名
第７回東北在宅医療連携フォーラム	7月　28日	ホテル仙台ガーデンパレス	88名
第８回宮城医療安全研究会	9月　7日	TKPガーデンシティ仙台	187名
東北外来抗感染症薬研究会	9月　13日	仙台勝山館	114名
第１回東北地区糖尿病療養指導・薬学研究会	9月　30日	東京エレクトロンホール宮城	81名
宮城県医薬連携講演会	12月　15日	TKPガーデンシティ仙台勾当台	93名
第２回精神科薬物治療を考える会	2月　9日	アゼリアヒルズ	94名

8. 委員会活動状況

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

◎常置委員会

委員会名	開催日
実務実習体制整備委員会（小委員会）	4/25,7/11,9/26,10/26,1/21,2/12
生涯学習委員会（小委員会）	5/16,6/8,10/17,10/25,2/13
社会保険委員会	4/23,6/8,8/3,11/21,2/6
健康づくり支援薬局委員会	
たばこ対策委員会	4/19,7/26,1/17
医薬品試験委員会	5/24
薬と健康の週間実行委員会	6/18,7/25,9/5,10/3,11/2
薬事情報委員会	8/21
広報委員会（小委員会）	5/31,7/31,9/28,11/29,2/1,3/5,3/28
学校薬剤師・薬物乱用防止対策委員会	3/26
会営薬局運営委員会	12/12
災害対策委員会	2/16
学術資料審査委員会	
組織整備委員会	8/6
ＩＣＴ委員会	
倫理法制委員会	
施設整備検討委員会	
臨床・疫学研究倫理審査委員会（小委員会）	5/21,9/18,1/15,2/6

◎その他会議

会議名	開催日
顧問・相談役との懇談会	3/6
会長・副会長会	5/8,6/4,6/12,6/26,7/12,12/7,3/14
選挙管理委員会	11/29
東北薬剤師会連合大会準備 WG	7/11,8/8,8/16
ホームページ検討打合	8/29,9/10,9/25,10/9,11/7,12/6,1/15,2/26,3/27

◎総務・会計担当

総務	2/6,2/10（予算ﾋｱﾘﾝｸﾞ） 定例毎週水曜日（年間 41 回）	会計	2/6,2/10（予算ﾋｱﾘﾝｸﾞ）

【 継続事業１　学術研修事業 】

［1］ 実務実習体制整備委員会

1）　委員会の開催

第 1 回委員会：平成 30 年 4 月 25 日　　仙台ビジネスホテル
第 2 回委員会：平成 31 年 1 月 21 日　　仙台ビジネスホテル
小委員会　　：平成 31 年 2 月 12 日　　仙台ビジネスホテル

2）　認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップの開催

・ワークショップ小委員会：平成 30 年 7 月 11 日　仙台ビジネスホテル
平成 30 年 9 月 26 日　仙台ビジネスホテル
平成 30 年 10 月 26 日　仙台ビジネスホテル

・ワークショップ練習会
開催日：平成 30 年 9 月 9 日　会場：宮城県薬剤師会館 1 階会議室
第 56 回東北地区認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ
・開催日：平成 30 年 10 月 7～8 日　会場：宮城県薬剤師会館
参加者：30 名

3）　認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催

・講座①～③（新規）・講座④（更新）
開催日：平成 30 年 6 月 3 日　会場：宮城県薬剤師会館 3 階セミナーホール
参加者：新規 57 名　更新 4 名

4）　認定実務実習指導薬剤師アドバンスト研修会

開催日：平成 30 年 7 月 29 日　会場：宮城県薬剤師会館 3 階セミナーホール
参加者：62 名

5）　病院・薬局実務実習東北地区調整機構会議等への参加

・ワークショップ企画運営小委員会委員
開催日：平成 29 年 12 月 16 日　会場：ホテルルイズ　熊谷

6）　その他

・2020 年度実務実習受入希望薬局調査の実施（平成 31 年 2 月）
・実務実習用「薬局製剤セット」の作成
平成 30 年 5 月 10 日　会営調剤薬局　森川、三浦
・平成 30 年度日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議への参加
開催日：平成 30 年 6 月 13 日　日薬　森川、熊谷

・病薬主催　平成 30 年度　認定実務実習指導薬剤師養成講習会（更新申請用・新規申請用）に共催

開催日：平成 30 年 12 月 8 日　　東北医科薬科大学小松島キャンパス　三浦

・東北医科薬科大学 OSCE 評価者派遣

開催日：平成 30 年 12 月 22～23 日　東北医科薬科大学小松島キャンパス

加茂、熊谷、齋藤、菊池、大槻、鈴木

・薬局実務実習受入に関する東北地区ブロック会議への参加

開催日：平成 31 年 1 月 27 日　ホテルルイズ　　佐々木、加茂、森川、熊谷、佐藤

・日薬　改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実習（31 年度～）に向けた取り組み状況に関するアンケートに回答

［2］ 生涯学習委員会

1. 委員会の開催

平成 30 年 6 月 8 日、10 月 25 日

小委員会：平成 30 年 5 月 16 日

2. 定例学術研修会の開催

平成 30 年度　学術研修会開催状況

研修会名	開催日	参加者数
第 78 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「医薬品リスク管理計画（RMP）の利活用と調査副作用データベースツールについて」 中外製薬株式会社　安全性コミュニケーションズ 水落　天　先生 ・講演 2「バイオ医薬品の製造技術について　～抗体製剤を中心に～」 中外製薬株式会社　製薬本部　製薬研究部 福永　匡宏　先生 ・講演 3「がん薬物療法の進歩と課題　－10 年を振り返って－」 東北大学加齢医学研究所　臨床腫瘍学分野 教授　石岡　千加史　先生	平成 30 年 4 月 21 日	県薬会員 33 名 県薬非会員 10 名 病薬会員 11 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 54 名
第 79 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「脳が問題で脳の問題ではない認知症問題の現在」 東北福祉大学せんだんホスピタル 認知症疾患医療センター長　高野　毅久　先生 ・講演 2「『診断時からの緩和ケア』における薬剤師の役割」 東北大学大学院医学系研究科　緩和医療学分野 教授　井上　彰　先生	5 月 19 日	県薬会員 48 名 県薬非会員 14 名 病薬会員 24 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 1 名 総数 87 名
第 80 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「夏場だからこその経口補水療法～各種診療ガイドラインを求めて～」 （株）大塚製薬工場 OS-1 事業部　学術担当 利根　義人　先生 ・講演 2「在宅医療における輸液・栄養剤を含めた薬局の関わりについて」 カメイ調剤薬局　在宅医療支援センター 田坂　英久　先生	6 月 16 日	県薬会員 40 名 県薬非会員 13 名 病薬会員 27 名 病薬非会員 1 名 薬学部学生 0 名 総数 81 名
第 81 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「最近の高血圧治療のポイント」 国家公務員共済組合連合会　東北公済病院 代謝内分泌・高血圧内科　部長　山岸　俊夫　先生 ・講演 2「糖尿病治療において大切なこと」 東北大学病院　糖尿病代謝内科 講師　澤田　正二郎　先生	7 月 21 日	県薬会員 43 名 県薬非会員 14 名 病薬会員 30 名 病薬非会員 1 名 薬学部学生 0 名 総数 88 名
第 82 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演「在宅医療が日本の医療を変える―在宅医療とICT革命―」 医療法人ナカノ会　ナカノ在宅医療クリニック　理事長 中野　一司　先生	9 月 15 日	県薬会員 32 名 県薬非会員 9 名 病薬会員 13 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 54 名

研修会名	開催日	参加者数
第 83 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「冠動脈疾患治療の最新知見」 東北大学病院 循環器内科 講師 高橋 潤 先生 ・講演 2 「尿毒症物質とCKD治療」 東北大学大学院医学系研究科・医工学研究科 教授 阿部 高明 先生	10 月 20 日	県薬会員 33 名 県薬非会員 15 名 病薬会員 29 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 77 名
第 84 回 みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「潰瘍性大腸炎の診断と治療」 仙台医療センター 消化器内科 杉村 美華子 先生 ・講演 2 「便秘に対する新しい診断と治療」 東北医科薬科大学 内科学第二（消化器内科） 教授 佐藤 賢一 先生	平成 31 年 1 月 19 日	県薬会員 36 名 県薬非会員 12 名 病薬会員 10 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 58 名
第 85 回みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「がん治療における地域連携～東北労災病院の取り組み～」 東北労災病院薬剤部 部長 菅野 和彦 先生 ・講演 2「胃癌の化学療法と医療連携」 宮城県立がんセンター 腫瘍内科 診療部長 村川 康子 先生	2 月 16 日	県薬会員 39 名 県薬非会員 12 名 病薬会員 28 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 79 名
第 86 回みやぎ薬剤師学術研修会 ・講演 1「地域（名取市）における認知症初期集中支援チームの役割と実践」 認知症初期集中支援チーム おれんじサポートなとり 尾形 志朗 先生 ・講演 2 「在宅医療・診療所が担う役割」 さざんか往診クリニック 院長 石垣 五月 先生 ・特別講演「脳免疫の活性化から迫る認知症の新規治療戦略の開発と iPS 細胞の応用」 京都薬科大学 統合薬科学系 教授 高田 和幸 先生	3 月 30 日	県薬会員 29 名 県薬非会員 10 名 病薬会員 15 名 病薬非会員 0 名 薬学部学生 0 名 総数 54 名

2. 宮城薬剤師学術フォーラム 2018

＊ 11 月 11 日 宮城県薬剤師会館

＊ 参加人数は県薬会員 52 名、県薬非会員 21 名、病薬会員 21 名、病薬非会員 2 名、学生 0 名

合計 96 名

＊ 口頭発表 11 題、ポスター発表 5 題

＊ ランチョンセミナーは帝人ファーマ株式会社と共催

『骨粗鬆症治療薬の考え方～何を求め 何を避けるか～』

講師 福島県立医科大学医学部 腎臓高血圧内科学講座 主任教授 風間 順一郎 先生

＊座長：会長 佐々木孝雄

＊ シンポジウム 座長：常任理事 金田 早苗 理事 青木 良悦

「医療安全に資する体制・取組み」

・基調講演①「オピオイド鎮痛薬の安全な使い方―薬剤師との協働をはかる」

塩釜市立病院 緩和医療内科・ペインクリニック科 田島 つかさ 先生

・基調講演②「医療安全について 行政の立場から」

宮城県保健福祉部 薬務課 課長 安藤京子 先生

【パネルディスカッション】

「最新且つ良質の医薬品情報は医療安全に貢献できる」

（公財）仙台市医療センター　仙台オープン病院　薬剤部　橋本　貴尚　先生

「患者さんの安全を守ろう！薬局における取組み」

ひかり薬局　医療情報安全管理室　伊藤　みどり　先生

「薬剤師は見た！患者さんのお宅ではこんな事が起きている」

つばさ薬局　薬剤師　佐々木　菜穂　先生

大会長賞受賞施設

1）口頭発表

『東北大学病院内服抗がん薬を用いるがん化学療法プロトコール開示における薬局の取り組み』

ひかり薬局大学病院前調剤センター　様

『薬剤師が心肺蘇生法普及活動をする中で考えた一考察～アメリカ心臓協会 BLS インストラクターの経験より～』

（公財）仙台市医療センター　仙台オープン病院薬剤部　様

2）ポスター

『在宅医療における病院薬剤師の役割―在宅医療の現場で病院薬剤師が役立つための第一歩―』

医療法人金上仁友会　金上病院　　様

3. 外部共催研修会

開催日	研修会名	会場	共催メーカー	参加者数
平成 30 年 7 月 7 日	Diabetes Pharmacy Seminar	TKP仙台カンファレンスセンター	大日本住友製薬	150名
7 月 28 日	第 7 回東北在宅医療連携フォーラム	ホテル仙台ガーデンパレス	大塚製薬工場	88名
9 月 7 日	第 8 回宮城医療安全研究会	TKPガーデンシティ仙台	テルモ	187名
9 月 13 日	東北外来抗感染症薬研究会	勝山館	塩野義製薬	114名
9 月 30 日	第 1 回東北地区糖尿病療養指導・薬学研究会	東京エレクトロンホール宮城	日本イーライリリー	81名
12 月 15 日	宮城県医薬連携講演会	TKPガーデンシティ仙台勾当台	エーザイ	93名
平成 31 年 2 月 9 日	第 2 回精神科薬物治療を考える会	アゼリアヒルズ 17F アゼリアホール	大塚製薬	94名

以上

［３］社会保険委員会

1. 社会保険委員会の開催

平成 30 年 4 月 23 日、6 月 8 日、8 月 3 日、11 月 21 日、平成 31 年 2 月 6 日

当委員会の事業実施に関し、日程、研修内容等の検討を目的に開催した。

2. 東北厚生局による保険薬局監査・指導への立会い

新規個別指導	15 回（46 薬局）	うち再開 1 薬局含む
個別指導	15 回（48 薬局）	うち再開 3 薬局含む
集団的個別指導	1 回（91 薬局）	
新規集団指導	2 回（39 薬局）	
更新時集団指導	2 回（139 薬局）	
新規登録集団指導	1 回（170 名）	

全ての新規個別指導、個別指導に委員を派遣し、のべ 60 名が指導に参画した。

3. ワークショップ型研修会の開催

平成 30 年 7 月 7 日・8 日　保険薬局業務研修会（基礎編）　受講者 23 名

平成 31 年 2 月 23 日・24 日　保険薬局業務研修会（応用編）　受講者 12 名

基礎編においては、概ね保険薬剤師業務経験 3 年以内の薬剤師を対象とし、必要な薬機等法、療養担当規則に関する知識、調剤手技、保険点数算定演習等について、講義やグループディスカッションの手法を用いて習得を図った。応用編においては、管理薬剤師相当の実務経験者を対象とし、患者のための薬局ビジョン、かかりつけ薬局・薬剤師、改定薬機法、調剤報酬改定等を反映した関係法規や薬歴記載のポイント等をグループディスカッションや講義形式で行った。

両研修とも 8 時間を超える集合研修である。薬剤師の実務研修の必要性が求められる中、調剤手技を解説して好評を博している基礎編については例年定員に近い受講希望があるが、応用編については内容の専門性から参加数が減少傾向にあるため、開催方法、研修カリキュラム等を改めて検討する事とする。

4. 分業対策研修会の開催

仙台会場からサテライト会場へ「Microsoft Lync」（ウェブ会議システム）を用い、ICT 委員会と協同で研修会を実施した。

「Microsoft Lync」を用いた研修については、経費の観点からメイン会場に汎用していた「エレクトロンホール宮城」が、会場の改修（機器利用規約変更）に伴い利用不可となってしまった。今年度上半期は、通信可能な会場の選定を行い、株式会社 TKP の会場で調整ができたため、9 月～研修を実施した。

来期開催にあたっては ICT 委員会と協議を継続し、また研修単位管理について、厚労省からの指示を受け日薬研修センターにて不正対策を講じており、都道府県薬研修協議会宛の通知が発出されていることから、地区配信にかかる研修の申請・運営について再考・調整する必要がある。

テーマ	日時	仙台	大河原	石巻	大崎	気仙沼	栗原	登米	合計
向精神薬の多剤併用・大量投与から適正使用に向けて	**H30.9/27（木）**	**59**	**26**	**17**	**25**	**6**	**8**	**3**	**144**
	上記のうち会員	54	20	14	20	5	8	3	124
	上記のうち非会員	4	6	3	4	1	0	0	18
	上記のうち学生	1	0	0	1	0	0	0	2
薬薬医連携研修会 川崎病が教えてくれるもの～感染症の果たす役割～	**H30.11/27（火）**	**51**							**51**
	上記のうち会員	45							45
	上記のうち非会員	6							6
	上記のうち学生	0							0
甲状腺がんにおけるレンバチニブと副作用対策～医薬連携をはかるには～	**H31.1/22（火）**	**34**	**16**	**7**	**12**	**8**	**8**	**4**	**89**
	上記のうち会員	32	14	6	12	6	8	4	82
	上記のうち非会員	2	2	1	0	2	0	0	7
	上記のうち学生	0	0	0	0	0	0	0	0

（名）

※例年継続開催していた東北大学医学部附属病院薬剤部との薬−薬−医連携セミナーについては、日程調整ができず未実施となったが、仙台医療センター薬剤部からの要請により、関係者間で協議を重ね、同センターとの薬−薬−医連携研修会を実施する運びとなった。

5. その他

・平成 30 年度宮城県社会保険医療担当者（保険薬局）打合せ会議への出席
　平成 30 年 4 月 13 日：井筒・加茂・小坂

・会営調剤薬局　臨時棚卸
　平成 30 年 6 月 7 日：井筒・加茂・小坂　ほか委員 12 名

・宮城県在宅保健活動者連絡協議会（けやきの会）研修会
　平成 30 年 9 月 4 日：加茂（講師）

・宮城県国民健康保険運営協議会
　平成 30 年 12 月 20 日、平成 31 年 2 月 8 日：加茂

・平成 30 年度かかりつけ薬剤師・薬局推進指導者協議会
　平成 31 年 2 月 1 日：加茂

・10 連休における医療提供体制確保に向けての意見交換会
　平成 31 年 2 月 6 日、3 月 12 日：山田・加茂

・平成 30 年度薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかかりつけ機能強化事業（平成 30 年度薬剤師生涯教育推進事業）次世代薬剤師指導者研修会
　平成 31 年 2 月 10 日～11 日：土佐・手代木

・平成 30 年度社会保険指導者研修会
　平成 31 年 3 月 18 日：加茂、小坂

［４］健康づくり支援薬局委員会

１. 健康づくり支援薬局委員会の開催

会務が多岐に渡り、委員も 30 名を擁する大きな委員会となっていることから、予定調整等の都合上、今年度は全員を招集しての会議は開催せず、メール等による情報共有を行った。また、事業によりおよその担当委員が決まっていることから、担当研修会の実施時等に必要な協議を併せて実施した。

２. 健康サポート薬局に係る研修の開催

平成 30 年 6 月 24 日（日）「健康サポートのための多職種連携研修（研修会 A）」：修了者 26 名
平成 30 年 7 月 22 日（日）「健康サポートのための薬剤師の対応研修（研修会 B）」：修了者 26 名
平成 30 年 9 月 30 日（日）「健康サポートのための多職種連携研修（研修会 A）」：修了者 14 名
平成 30 年 10 月 14 日（日）「健康サポートのための薬剤師の対応研修（研修会 B）」：修了者 13 名
受講希望者・修了者は前年度に比して減少し、いずれも定員に満たなかった。
研修会 A は県保健福祉部健康推進課、同薬務課、協会けんぽの協力を得て実施した。

３. 平成 30 年度患者のための薬局ビジョン推進事業の実施（県保健福祉部薬務課）

≪宮城県におけるがん患者支援のための薬薬連携プログラム事業≫

平成 30 年 5 月 29 日（火）：事業打合せ

１）PBPM 実施のためのプロトコル合意形成に関するワーキンググループ　キックオフミーティングを実施

平成 30 年7月 23 日（月）：於　名取駅コミュニティプラザ

２）テレフォンフォローアップのための事前研修「名取薬薬連携がんセミナー」の実施

平成 30 年 8 月 2 日（木）：於　名取市文化会館　　受講者数 72 名

３）PBPM の実践

病院では対象患者に、院外処方箋と併せてプロトコルで定めた診療情報を提供、患者は薬局に処方箋ならびに診療情報を提示し服薬指導を受けた。薬局薬剤師は予め患者と調整した日時にテレフォンフォローアップを行い、得た情報や対応、指導内容をトレーシングレポートに記入し病院に FAX にて送信。病院薬剤師はトレーシングレポートの内容をチェックし、重篤な副作用発現等の早急な対応が必要な情報が含まれていないか等確認し担当医師に情報提供、医師はこれらの情報を閲覧した上で次回の診療を行った。

４）PBPM 報告・事例検討会

平成 31 年 3 月 14 日（木）　：於　名取市文化会館

出席者数：18 名（事業参加登録薬局および宮城県立がんセンター薬剤部、県保健福祉部薬務課）

５）患者満足度と医師の評価について

フォローアップを終了した患者にアンケート調査（無記名）、ならびに対象患者を担当した医師２名にアンケートによる事後調査（無記名）を実施した。

６）薬局との連携状況に関するアンケートについて

調査対象：宮城県内の地域包括支援センター　127施設（平成31年3月現在）
調査方式：調査用紙を郵送にて送付し、回答はFAXにて宮城県薬剤師会に送信
回答率：40.9％（52施設）

7）事業内容及び結果の報告

・平成30年度かかりつけ薬剤師・薬局推進指導者協議会にて取組報告を行った。（平成31年2月1日）

・日本臨床腫瘍薬学会学術大会2019にてポスター発表を実施した。（平成31年3月23日～24日）

・平成30年度第2回名取市地域ケア推進会議にて取組報告をした。（平成31年3月27日）

4．平成 30 年度地域医療介護総合確保事業（介護分）の実施（県保健福祉部長寿社会政策課）

平成 30 年 12 月 2 日（日）：平成 30 年度宮城県薬剤師認知症対応力向上研修事業

修了者：126 名

本事業の委託も 3 ヵ年目に入ったが、新オレンジプランに基づき、修了薬剤師数は全薬剤師数の 4 分の 1 と数値目標が設定されていることから今後も継続して受託・実施の見込み。

5．平成 30 年度登録販売者のための研修会

第1回；平成 30 年 9 月 9 日（日）：参加者　登録販売者 62 名・薬剤師 1 名

第2回；平成 30 年 12 月 16 日（日）：参加者　登録販売者 65 名・薬剤師 1 名

6．平成 30 年度フィジカルアセスメント研修会

平成 31 年 3 月 10 日（日）：受講者：25 名

来年度は他の研修実施との兼ね合いにより本研修は実施しない予定だが、今後の会員からのニーズにより再来年度以降の開催は引き続き検討する。

7．『在宅患者訪問薬局リスト』更新のためのアンケート調査実施

平成 30 年 12 月、会員保険薬局へ調査を実施し、その結果から「在宅訪問可能薬局リスト」を作成。

ホームページ上で公開しているリストならびに検索システムのデータを更新。

8．第 86 回　みやぎ薬剤師学術研修会（生涯学習委員会と合同で実施）

平成 31 年 3 月 30 日（土）：参加者 54 名

9．その他

・平成 30 年度宮城県がん対策推進協議会

第 1 回；平成 30 年 6 月 11 日：瀬戸

・宮城県地域包括ケア推進協議会　総会

平成 30 年 6 月 15 日：佐々木（孝）・瀬戸

・平成 30 年度宮城県訪問看護推進協議会

第1回；平成 30 年 7 月 12 日、第 2 回；平成 31 年 2 月 28 日：轡

・介護予防のための地域ケア個別会議推進多職種合同セミナー（県保健福祉部長寿社会政策課）

平成 30 年 10 月 8 日：轡、他地区薬剤師会担当者等

・「介護の日」記念イベント　みやぎケアフフェスタ 2018　～ふれてみよう　地域の福祉～

平成 30 年 11 月 3 日：轡

・平成 30 年度第 1 回宮城県在宅医療推進検討会

平成 30 年 11 月 6 日：轡

・平成 30 年度訪問看護推進事業　訪問看護啓発シンポジウム

平成 30 年 11 月 10 日：轡

・平成 30 年度かかりつけ薬剤師・薬局推進指導者協議会

平成 31 年 2 月 1 日：轡・齋藤（涼）

・宮城県地域包括ケア推進協議会 幹事会

平成 31 年 2 月 6 日：瀬戸

・平成 30 年度郡市医師会地域包括ケア担当理事連絡協議会並びに地域包括ケアに係る支援連絡会議

平成 31 年 3 月 20 日：山田・加茂

［５］たばこ対策委員会

１．委員会開催

平成 30 年 4 月 19 日　　7 月 26 日　　平成 31 年 1 月 17 日

２．認定「禁煙支援・指導薬剤師」養成事業

① 平成 30 年 6 月 10 日（日）Ａコース　Ｂコース同日開催

禁煙支援・指導薬剤師新規認定　32 名　（認定薬剤師数　のべ 938 名）

② 認定薬剤師ネットワーク通信 No20　平成 31 年 3 月発行

更新研修

・世界禁煙デー・宮城フォーラム　平成 30 年 5 月 27 日

・第三回みやぎ禁煙指導研究会　平成 30 年 11 月 21 日

３．禁煙啓発活動

① イベント参加：スモーカライザー体験等による禁煙啓発を実施

イベント名	日にち	場所	参加者
世界禁煙デー・宮城フォーラム	5 月 27 日	藤崎一番町館	委員 2 名 認定薬剤師 1 名
くすりと健康のつどい	10 月 27 日	仙台メディアテーク	委員 2 名
仙台市薬剤師会薬物乱用防止･防煙キャンペーン	11 月 4 日	仙台メディアテーク	委員 2 名
ひがしまつしま食べメッセ	11 月 18 日	東松島市コミュニティセンター	委員 1 名

各地区薬剤師会イベント、禁煙支援･指導薬剤師の薬局でのイベントにスモーカライザー、肺模型、パネルの貸出。

② 禁煙ウォーキング：禁煙の啓発と仙台の商店街の喫煙状況を把握することを目的に、禁煙と受動喫煙防止を呼びかけ、禁煙啓発ティッシュを配布する。仙台駅～藤崎前

参加者　37 名

③ 新パネル作成：新しい情報が確定してきた「加熱式タバコ」、また社会問題にもなっている「受動喫煙」について情報を集めパネルを作成した。

○「防ごう！受動喫煙による健康被害！！」　○「加熱式タバコって？」

○「加熱式タバコによる害」　○「加熱式タバコ Q&A」

４．　禁煙支援薬局　70 薬局

平成30年度 医薬品試験センター事業報告

平成31年3月31日現在

1.平成30年度医薬品計画的試験検査

(1) 溶出試験

一般名	医薬品名	検体数	備　　考
日本薬局方メトホルミン塩酸塩錠			
250mg錠　先発品	グリコラン錠250mg	3	
	メトグルコ錠250mg	55	
後発品	メトホルミン塩酸塩錠250mg MT「日医工」	9	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSEP」	28	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「JG」	7	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「TCK」	2	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「TE」	52	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「トーワ」	29	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「ニプロ」	11	
	メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「三和」	13	
	メトホルミン塩酸塩錠２５０mg「SN」	3	
	メトホルミン塩酸塩錠250mg「トーワ」	7	
500mg錠　先発品	メトグルコ錠500mg	3	
後発品	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「DSEP」	10	
	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「JG」	1	
	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「TE」	15	
	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「トーワ」	4	
	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「ニプロ」	6	
	メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「三和」	2	
	計	260	
日本薬局方ﾌﾟﾗﾊﾞｽﾀﾁﾝﾅﾄﾘｳﾑ錠			
5mg錠　後発品	プラバスタチンNa塩錠5mg「タナベ」	6	
	プラバスタチンNa錠5「KN」	1	
	プラバスタチンNa錠5mg「NS」	18	
	プラバスタチンNa錠5mg「TCK」	2	
	プラバスタチンNa錠5mg「アメル」	3	
	プラバスタチンNa錠5mg「オーハラ」	5	
	プラバスタチンNa錠5mg「ケミファ」	7	
	プラバスタチンNa錠5mg「サワイ」	17	
	プラバスタチンNa錠5mg「テバ」	4	
	プラバスタチンNa錠5mg「トーワ」	9	
	プラバスタチンNa錠5mg「杏林」	2	
	プラバスタチンナトリウム塩錠5mg「ファイザー」	2	
	プラバスタチンナトリウム錠5mg「NikP」	5	
	プラバスタチンナトリウム錠5mg「NP」	1	
	プラバスタチンナトリウム錠5mg「日医工」	18	
10mg錠　後発品	プラバスタチンNa塩錠10mg「タナベ」	4	
	プラバスタチンNa錠１０「KN」	1	
	プラバスタチンNa錠10mg「NS」	7	
	プラバスタチンNa錠10mg「TCK」	3	
	プラバスタチンNa錠10mg「オーハラ」	1	
	プラバスタチンNa錠１０mg「ケミファ」	3	
	プラバスタチンNa錠１０mg「サワイ」	8	
	プラバスタチンNa錠10mg「テバ」	1	
	プラバスタチンNa錠10mg「トーワ」	4	
	プラバスタチンナトリウム塩錠10mg「ファイザー」	1	
	プラバスタチンナトリウム錠10mg「NikP」	1	
	プラバスタチンナトリウム錠10mg「日医工」	8	
	計	142	
	溶出試験 計	402	

(2)その他の試験検査項目

試験項目	医薬品	検体数	備　　考
点眼剤（pH,浸透圧比）	AZ点眼液0.02%	8	
	D・E・X0.02%点眼液T	1	
	FAD点眼液0.05%「サンテン」	1	
	FAD点眼液0.05%「日東」	1	
	アイファガン点眼液0.1%	1	
	アズレン点眼液0.02%「ニットー」	1	
	アズレン点眼液0.02%「わかもと」	4	
	アゾテシン点眼液0.02%	1	
	アルギノン点眼液2%	1	
	アレギサール点眼液0.1%	2	
	エイゾプト懸濁性点眼液１%	1	
	エリックス点眼液0.25%	1	
	オドメール点眼液0.02%	3	
	オフロキサシンゲル化点眼液0.3%「わかもと」	1	
	ガチフロ点眼液0.3%	1	
	カリーユニ点眼液0.005%	36	
	クモロールPF点眼液２%	1	
	クモロール点眼液2%	1	
	クラビット点眼液0.5%	1	
	クロモグリク酸Na点眼液２%「トーワ」	1	

	クロモグリク酸Na点眼液２%「わかもと」	1	
	クロモフェロン点眼液2%	1	
	ケトチフェン点眼液0.05%「SW」	2	
	ケトチフェン点眼液0.05%「トーワ」	1	
	ケトチフェン点眼液0.05%「日医工」	1	
	ザジテン点眼液0.05%	2	
	サンコバ点眼液0.02%	11	
	サンテFXネオ	1	
	サンドールMY点眼液O．４%	5	
	サンドールP点眼液	1	
	サンピロ点眼液1%	1	
	シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」	1	
	ジクアス点眼液3%	3	
	シズレミン点眼液２%	1	
	スワン目薬	2	
	ゼペリン点眼液0.1%	1	
	ソフティア点眼液0.02%	4	
	ソフトサンティア	1	
	タチオン点眼用2%	2	
	タプロス点眼液0.0015%	1	
	タリビッド点眼液0.3%	1	
	チモプトールXE 点眼液 0.5%	2	
	ティアバランス点眼液0.1%	1	
	デタントール0.01%点眼液	1	
	トスフロ点眼液0.3%	1	
	ニフラン点眼液0.1%	1	
	ネバナック懸濁性点眼液O．１%	1	
	ノスラン点眼液2%	2	
	パタノール点眼液O．１%	2	
	ヒアルロン酸Na点眼液0.1%「ファイザー」	1	
	ヒアルロン酸Na点眼液0.1%「わかもと」	1	
	ヒアルロン酸ナトリウムPF点眼液O．１%「日点」	2	
	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「ニッテン」	1	
	ヒアレイン点眼液0.1%	3	
	ヒアレイン点眼液0.3%	1	
	ヒアロンサン点眼液 0.1%	2	
	ヒアロンサン点眼液 0.3%	1	
	ビタコバール点眼液0.02%	1	
	ピレノキシン点眼用0.005%「ニットー」	1	
	プラノプロフェン点眼液0.1%「わかもと」	2	
	フルオメソロン0.05%点眼液	2	
	フルオメソロン0.1%点眼液	1	
	フルオロメトロン0.02%点眼液T	1	
	フルオロメトロン0.1%点眼液T	3	
	フルオロメトロン点眼液0.1%「わかもと」	2	
	フルメトロン点眼液0.02%	6	
	フルメトロン点眼液0.1%	5	
	ブロキレート点眼液２%	1	
	ブロナック点眼液0.1%	1	
	プロラノン点眼液0.1%	3	
	ベトプティック点眼液O．５%	1	
	マロメール点眼液　0.3%	2	
	ミオピン点眼液	2	
	ミケランLA点眼液1%	1	
	ミケラン点眼液2%	1	
	ミタヤク点眼液2%	1	
	ミドリンM点眼液0.4%	4	
	ミロル点眼液0.5%	1	
	ムコファジン点眼液	5	
	ムルキナ点眼液0.1%	1	
	リズモンTG点眼液0.25%	1	
	リボスチン点眼液0.025%	3	
	レボカバスチン塩酸塩点眼液0.025%「三和」	1	
	レボカバスチン点眼液0.025%「TS」	1	
	レボフロキサシン点眼液0.5%「TYK」	2	
	ロートアルガード	1	
	ロートアルガードs	1	
	ロメフロン点眼液0.3%	1	
	人工涙液マイティア点眼液	9	
	点眼・点鼻用リンデロンA液	1	
	計	204	
薬局製剤(規格試験)	インドメタシン1%外用液	1	
	感冒剤13号A	2	
	鎮咳去痰剤8号	3	
	鎮咳去痰剤9号	1	
	鎮咳去痰剤13号	2	
	計	9	
崩壊試験	強力ハッ目鰻キモの油（ビタミンA油入）	1	
	計	1	

平成30年度医薬品計画的試験検査　合計 616　　すべて適合であった。

2.協議会・研修会等

名　称	場　　所	月日	備　　考
全国試験検査ｾﾝﾀｰ連絡協議会	京都府薬剤師会館・ 日本新薬 山科植物資料館 （京都府京都市）	6月7日 ～ 6月8日	
北海道・東北ブロック 試験センター連絡協議会	ホテルマイステイズ札幌アスペン （北海道札幌市）	11月9日	
宮城薬剤師学術フォーラム2018	宮城県薬剤師会館	11月11日	ポスター発表 「平成29年度医薬品計画的試験検査 実施結果について」
試験検査センター技術講習会	国立医薬品食品衛生研究所 （神奈川県川崎市）	12月7日	
業務委託契約		4月1日 ～ 3月31日	県内の製薬メーカーとの業務委託 契約に基づく業務のサポート等

3.医薬品試験委員会の活動

（1）. 医薬品計画的試験検査品目の選定

平成30年5月24日に開催された医薬品試験委員会にて平成30年度医薬品計画的試験検査品目を選定した。

（2）. 薬局製剤研修会について

平成30年12月9日に宮城県薬務課担当者より「医薬品医療機器等法における『薬局製造』販売医薬品」について、医薬品試験センターより「薬局製剤の品質試験実践」についての講演、あい薬局鈴木先生による製剤のデモンストレーションをおこなった。

（3）. その他

医薬品試験センターにおける問題点などがあった場合は医薬品試験委員会が対応。

【 継続事業３　普及啓発事業 】

［７］薬と健康の週間実行委員会

実施場所	実施主体	内　　容 (参加人数含む)	備　　考 (期間等)
広報活動	・宮城県 ・(一社)宮城県薬剤師会	① 薬局･薬店、賛助会員及び後援団体に薬と健康のつどいのチラシを配布 ② 河北新報朝刊「情報コーナー」及び夕刊「イベント情報」に薬と健康のつどいの告知掲載 ③ 河北ウィークリー「トピックス」に薬と健康のつどいの告知掲載 ④ 新聞の県からのお知らせ、みやぎ県政だより、県のホームページに告知掲載 ⑤ 雑誌「りらく」に薬と健康のつどい告知掲載、定期購読者にチラシ折り込み ⑥ ＴＢＣ東北放送ラジオ「エン・ボヤージュ水曜日」で「薬と健康のつどい」告知を４回、地区催事告知を７回放送 ⑦ 加茂雅行副会長、熊谷朋久委員長が同ラジオ番組にそれぞれ出演し、薬と健康の週間、および、かかりつけ薬剤師・薬局などについてＰＲ ⑧ 県内ローソン（230 店舗）に薬と健康のつどいのチラシを配布 ⑨ 仙台市内・近郊の児童館（130 件）に子供体験コーナーのチラシを配布 ⑩ 県の記者クラブへの投げ込み	
広報活動	・全国健康保険協会宮城支部	① 全国健康保険協会（協会けんぽ）宮城支部発行「だてっこみやぎ」に薬と健康のつどい告知掲載	

せんだいメディアテーク １階オープンスクエア	・宮城県 ・(一社)宮城県薬剤師会	「薬と健康のつどい 2018」 テーマ「もっと、活用（つか）って薬剤師～あなたのそばに～」 １　公開講演会 「たばこの疑問に答える」 講師：宮城県薬剤師会　副会長 富永　敦子 「うっかりドーピング」 講師：宮城県薬剤師会　常任理事 森川　昭正 「薬局の上手な使い方」 講師：宮城県薬剤師会　会長 佐々木　孝雄 ２　展示コーナー ・パネル展示 （お薬手帳、在宅医療、禁煙関係　等） ・献血、薬の副作用に関する DVD の放映 ・ダメ･ゼッタイ薬物乱用防止関係展示 ・全国健康保険協会宮城支部の展示 ３　薬草茶試飲コーナー ・薬草に関する資料の配付、現物展示 レモングラス、ドクダミ、ハトムギ、エビスグサ、チンピ等の薬草・ハーブ茶の試飲 ４　健康チェックコーナー ・各種検査機器の体験 （ストレスチェック、骨密度測定、体組成分析器･握力測定･体前屈測定、等）	10 月 27 日 10:30～16:30 11:00～11:30 11:30～12:00 12:00～12:30 13:00～16:30 13:00～16:30 13:00～16:30

		5　お薬相談コーナー（7 階会議室ａ） ・処方薬、一般薬、食品、禁煙、介護と福祉等についての相談を実施 薬局、薬事情報センターの薬剤師が各分野にわたって相談に応じた。 相談応需件数＝28 件 6　アロマ体験コーナー アロマスプレーの作成を体験 7　子供体験コーナー 水剤分注機と 2 台の分包機とお菓子を使用した、子供向け薬剤師業務の体験 体験人数＝49 名 8　かかりつけ薬剤師・健康サポート薬局啓発コーナー ・パネル展示、リーフレットの配布 9　スポーツファーマシストコーナー 服用薬剤がドーピングに該当するか等の相談に応じた 10　介護食品の展示、試供品の配布 11　その他 ・来場者へ広報資料の配布 ・アンケート回答者へ景品を配布 来場者数：414 名 参加実務実習薬学生：10 名	11:00～16:30 13:00～16:30 13:00～16:30 13:00～16:30 13:00～16:30 13:00～16:30

柴田町役場保健センター	・柴田町	しばた健康まつり 2018 テーマ「ジブン観察！セルフモニタリング」 【実施内容】 ・お薬相談の実施 相談応需件数＝90 名 ・からだチェックコーナー （血管年齢チェック、体組成測定、歯科相談、骨密度測定、柔軟性・反射神経チェック等）薬剤師会では血圧測定、スモーカライザーチェックを担当。 スモーカライザーチェック＝約 30 名 会場全体 360 名の来場 薬剤師会ブースには約 90 名の来場	10 月 13 日 9:45~14:00
角田市総合保健福祉センター（ウエルパークかくだ）	・角田市社会福祉協議会	第 17 回角田市保健福祉まつり テーマ「見てふれて感じてみよう 角田の保健と福祉」 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝3 名 ・パネル展示（薬剤師の行う在宅医療とは、モバイルファーマシー） 薬剤師会ブースには約 100 名の来場	10 月 21 日 9:30～13:30
大河原町役場駐車場、保健センター、中部 2 号公園	・大河原観光物産協会、大河原町商工会、大河原町	第 28 回おおがわらオータムフェスティバル 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝約 39 名 ・薬物乱用防止の啓発コーナー ・ハーブティー試飲 ・模擬薬局子供調剤体験 ・血圧測定 ・サプリと薬の相互作用相談 ・体質別推奨食品相談 会場全体で約 7,200 名の来場 薬剤師会ブースには約 300 名以上の来場	10 月 21 日 9:00～15:00

丸森まちづくりセンター	・丸森町	平成30年度健康と福祉のつどい テーマ「地域のつながり　みんなの笑顔」 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝4件 ・パネル展示（薬剤師の行う在宅医療とは） ・指先の血流観察 会場全体で237名 薬剤師会ブースには56名の来場	10月28日 9:30~14:30
白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）	・白石市	第10回　白石市健康福祉まつり テーマ「広げよう！健康とささえあいの輪」 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝14名 ・各種パネルの展示 ・パンフレットの配布 会場全体で約1,900名の来場	11月3日 10:00~15:00
グランディ21　ひとめぼれスタジアム円形広場	・利府町	りふ環境まるごとフェア2018 薬物乱用防止キャンペーン 違法薬物や薬物乱用防止についての活動 【実施内容】 ・「ダメ、ゼッタイ」のキャッチフレーズによる薬物乱用についての周知徹底 違法薬物の模型等を用いて説明 子供用シューティングゲーム 薬剤師によるアドバイス	10月7日 9:00～16:00
イオン富谷店	・黒川薬剤師会	黒川薬剤師会　お薬相談会 テーマ「きて、みて、知ろう　薬と薬剤師」 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝5名 ・お薬ゼリーの試飲会 28名参加 ・薬と健康の週間、薬物乱用防止の啓発 ・各種パネル展示	10月14日 11:00～15:00

石巻市遊楽館	・石巻市民健康フェスティバル実行委員会	第 7 回 石巻市民食育健康フェスティバル 【実施内容】 ・子ども調剤体験コーナー 体験人数＝77 名 ・薬物乱用防止啓発 薬物標本の展示・薬物乱用防止啓発用のティッシュ、パンフレットの配布＝約 300 名 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝2 件 ・介護食試食＝150 名 ・パンフレット等配布 メタボ対策、減塩などの料理のレシピパンフレットを中心に配布 ・禁煙啓発 スモーカライザー・パルスオキシメーター体験＝53 名 禁煙相談＝4 名 会場全体で約 1,200 名　来場	10 月 14 日 10:00~14:30
東松島市コミュニティセンター	・東松島市、東松島市教育委員会	第 3 回ひがしまつしま食べメッセ 【実施内容】 ・子ども調剤体験コーナー 薬剤師の職能の紹介 体験人数＝90 名 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝5 件 ・禁煙啓発 スモーカライザー・パルスオキシメーター体験＝58 名 パネル展示 会場全体で約 1,800 名	11 月 18 日 10:00~14:00

古川保健福祉プラザ（ｆプラザ）	・大崎市	第 13 回大崎市健康と福祉のつどい テーマ「栄養と食生活」 【実施内容】 ・お薬相談コーナー 相談応需件数＝16 件 ・薬物乱用防止啓発コーナー（パネル展示） ・モバイルファーマシー展示 両日合計で 会場全体 1,700 名の来場 薬剤師会ブースには 150 名の来場	10 月 20 日～ 10 月 21 日 10:00～16:00
気仙沼市民健康管理センターすこやか	・気仙沼市	平成 30 年度　健康フェスティバル 【実施内容】 「薬剤師による薬やたばこに関する相談」 ・スモーカライザーによる肺の中の一酸化炭素濃度チェック＝40 名 たばこに関するパネル、1 年間喫煙継続した分のタールの量を表す模型の展示 ・おくすり相談 ・おくすりクイズ＝約 100 名	10 月 28 日 10:00~14:30

平成 30 年度「薬と健康の週間」実行委員会開催状況

・第 1 回実行委員会開催　日時：平成 30 年 6 月 18 日（月）　午後 7 時 00 分～場所：仙台ビジネスホテル

・第 2 回実行委員会開催　日時：平成 30 年 7 月 25 日（水）　午後 7 時 00 分～場所：仙台ビジネスホテル

・第 3 回実行委員会開催　日時：平成 30 年 9 月　5 日（水）　午後 7 時 00 分～場所：仙台ビジネスホテル

・第 4 回実行委員会開催　日時：平成 30 年 10 月 3 日（水）　午後 7 時 00 分～場所：仙台ビジネスホテル

・第 5 回実行委員会開催　日時：平成 30 年 11 月 2 日（金）　午後 7 時 00 分～場所：仙台ビジネスホテル

[8] 薬事情報委員会

１．委員会の開催
　平成 30 年 8 月 21 日
２．薬事情報センター活動報告
　・詳細は別紙参照
３．ヒヤリハット事例の報告促進の検討
４．疑義紹介事例の分析について検討
５．日本薬剤師会 DEM 事業への参加促進
６．地域住民への啓発活動と出前講座のコンテンツの拡充
７．宮城県薬剤師会ホームページのリニューアルに関する検討
８．臨床疫学研究倫理審査委員会設置のための協力
９．平成 30 年度高度管理医療機器等の販売業等に係る継続研修の開催
　平成 30 年 11 月 23 日 TKP ガーデンシティ仙台　　220 名参加
１０．平成 30 年度北海道・東北薬事情報センター連絡協議会参加
　平成 30 年 11 月 17 日開催（青森ウェディングプラザアラスカ）　宮城県薬 2 名参加
１１．平成 30 年度日本薬剤師会薬事情報センター実務担当者等研修会
　平成 31 年 3 月 4 日開催（日本薬剤師会会議室）　宮城県薬 2 名参加

平成３０年度薬事情報センター業務報告

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

１．県薬会員に対する業務支援及び研修、ＤＩ質疑事項処理

２．県薬ニュースへ薬事情報の提供
- ○「今月の話題」No.380～No.391（厚生労働省・日薬等の医療・薬事・ドーピング防止関連情報掲載）
- ○「県薬ニュース」薬事情報センター関連記事、図書あっせん、生涯学習の広場等担当

３．県民へ医薬品等についての啓発活動

				(参加者)
平成 30 年 9 月 20 日	宮城いきいき学園大崎校	講師	山口	(34 名)
10 月 3 日	宮城いきいき学園登米・栗原校	講師	山口	(22 名)
10 月 10 日	宮城いきいき学園仙南校	講師	山口	(50 名)
10 月 27 日	薬と健康のつどい 2018 仙台ﾒﾃﾞｨｱﾃｰｸ	相談員	山口	

４．消費者くすりの相談室　火・金曜日（宮城県委託事業／毎月、宮城県へ報告書提出）

［質問者別相談件数］

薬剤師	70 件
医療関係者	5 件
行政機関	0 件
一般	381 件
合計	456 件

５．アンチ･ドーピング相談窓口　［年間相談受付件数］　21 件

６．実務担当者研修会、学術大会への参加

平成 30 年 11 月 17 日	北海道･東北六県薬事情報センター連絡協議会（青森）	山口
11 月 11 日	宮城薬剤師学術フォーラム 2018	山口・松井
11 月 30 日	平成 30 年度都道府県薬剤師会ｱﾝﾁ･ﾄﾞｰﾋﾟﾝｸﾞ活動担当者研修会	山口
平成 31 年 3 月 4 日	薬事情報センター実務担当者等研修会	山口
3 月 20~23 日	日本薬学会第 139 年会（幕張）	山口

７．広域病院採用薬等情報の収集・ホームページへの掲載

８．メーリングリスト登録会員向けホームページ更新情報の配信（週 1 回）

９．宮城県薬剤師会ホームページのリニューアル作業

１０．日薬文献書誌情報検索システム Bunsaku 登録作業

１１．新聞・雑誌、書籍、ＤＶＤ等の収集・保管

以上

平成30年度宮城県薬剤師会薬事情報センター利用件数

平成30年4月～平成31年3月

内容別分類	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
薬剤識別	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
効能効果・用法用量・成分	17	7	13	20	14	13	20	15	21	21	13	22	196
医薬品一般（市販の有無、開発状況、保管等）	2	3	5	0	1	1	0	2	0	1	1	2	18
副作用	12	23	19	20	11	14	22	22	12	26	14	19	214
相互作用	5	8	7	6	4	8	9	7	8	6	5	9	82
妊婦・授乳婦	2	2	3	4	3	4	2	1	2	5	1	5	34
中毒・誤飲	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
調剤・製剤	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3	1	7
漢方薬・民間薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食品・健康食品	0	0	1	0	2	1	0	3	1	0	0	0	8
疾病・検査・治療	0	2	2	0	0	0	2	1	0	3	11	6	27
行政・保険	8	7	7	7	5	10	7	6	12	6	9	8	92
図書・文献・用語	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
医療機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化粧品	0	0	2	4	1	3	2	0	0	0	0	0	12
医薬部外品	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ドーピング	2	1	0	4	3	3	3	1	0	0	0	4	21
その他	4	6	8	5	8	5	4	6	2	6	5	5	64
合　　計	53	59	69	71	53	62	73	65	59	74	63	81	782

質問者分類	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
薬剤師	9	6	7	8	4	8	11	6	8	5	11	6	89
薬局・薬店	(8)	(6)	(6)	(7)	(3)	(8)	(11)	(5)	(8)	(5)	(11)	(6)	(84)
病院・診療所	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)
卸・メーカー	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
行政・保健所	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
在宅	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
他県	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
医療関係者	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	0	1	7
行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般	44	49	51	56	46	54	57	51	42	58	50	73	631
合　　計	53	56	58	67	51	62	68	57	51	63	61	80	727

Fネットによる情報送信記録＜平成30年度＞

平成30年4月～平成31年3月

No.	送信月日	内容	発信依頼等
366	H30.5.14	平成30年度　認定実務実習指導薬剤師養成講習会（新規・更新）開催のご案内	（一社）宮城県薬剤師会 実務実習体制整備委員会
367	H30.5.21	「健康サポート薬局に係る研修」 開催・受講者募集のご案内	（一社）宮城県薬剤師会
368	H30.6.8	Diabetes　Pharmacy　Seminar	大日本住友製薬株式会社
369	H30.7.20	「お盆に伴う休業日確認のための調査表」提出のお願い	（一社）宮城県薬剤師会 東邦薬品株式会社
370	H30.7.24	平成30年度患者のための薬局ビジョン推進事業 宮城県におけるがん患者支援のための薬薬連携プログラム事業	（一社）宮城県薬剤師会
371	H30.8.31	「健康サポート薬局に係る研修」 開催・受講者募集のご案内	（一社）宮城県薬剤師会
372	H30.9.6	平成30年度薬剤師確保対策事業 宮城県薬剤師会　被災地医療修学ツアー参加者募集	（一社）宮城県薬剤師会
373	H30.10.15	薬剤師認知症対応力向上研修事業の実施について	（一社）宮城県薬剤師会
374	H30.10.22	「本田あきこ　ミニ集会」（10月29日　栗原市築館）	宮城県薬剤師連盟
375	H30.10.22	「本田あきこ　ミニ集会」（10月30日　柴田郡大河原町）	宮城県薬剤師連盟
376	H30.11.1	宮城県医薬連携講演会	エーザイ株式会社
377	H30.11.6	第7回宮城県地域医療学会　東日本大震災から7年半～医療復興の現状と課題～　実務実習生及び学生へのお誘い	（一社）宮城県薬剤師会 実務実習体制整備委員会
378	H30.11.6	医薬品販売制度対応に関する自己点検の実施について（ご依頼）	（一社）宮城県薬剤師会
379	H30.11.8	平成30年度薬剤師確保対策事業 宮城県薬剤師会　被災地医療修学ツアー参加者募集	（一社）宮城県薬剤師会
380	H30.11.16	平成30年度「薬剤師確保対策事業」ご協力へのお願い （第2回地域医療を考える体験学習）	（一社）宮城県薬剤師会 組織整備委員会 実務実習体制整備委員会
381	H30.12.6	「年末年始に伴う休業日確認のための調査表」提出のお願い	（一社）宮城県薬剤師会 東邦薬品株式会社
382	H30.12.18	在宅患者訪問薬剤管理指導の届出・現状調査について	（一社）宮城県薬剤師会 健康づくり支援薬局委員会
383	H31.1.30	平成30年度原子力災害時における安定ヨウ素剤の予防服用体制の整備に係る研修会委託事業 安定ヨウ素剤の予防服用体制の整備に係る研修会	（一社）宮城県薬剤師会
384	H31.2.1	「平成30年度　多職種人材育成研修会」について（ご案内）	（一社）宮城県薬剤師会 （一社）石巻薬剤師会
385	H31.2.12	2020年度　薬局実務実習生の受入希望調査について	（一社）宮城県薬剤師会 実務実習体制整備委員会
386	H31.2.18	本年4月27日から5月6日までの10連休における医療提供体制について	（一社）宮城県薬剤師会
387	H31.3.25	本年4月27日から5月6日までの10連休における医療提供体制について（続報）	（一社）宮城県薬剤師会

［９］広報委員会

１．委員会開催　６回
平成 30 年 5 月 31 日　7 月 31 日　9 月 28 日　11 月 29 日
平成 31 年 2 月 1 日　3 月 28 日

２．県薬ニュースの発行（Ｎｏ494～505）毎月 1 日発行　1800 部発行
掲載項目（主なもの）
① 宮城県薬剤師会の事業報告
② 日本薬剤師会代議員報告
③ 疑義照会事例レポート
④ 新薬紹介
⑤ 研修会報告
⑥ 生涯学習の広場：研修会開催のお知らせ
⑦ 図書あっせん
⑧ 地区薬剤師会から
⑨ 病院薬剤部インタビュー
⑩ リレーエッセイ
⑪ ぶらさぼ
⑫ 理事会議事録
⑬ 県薬の動き（会員入退会など）
⑭ 薬連のページ：オレンジ日記
⑮ 野菜の花
⑯ 今月の話題

３．広報活動
① 見える薬剤師の広報活動　第 48 回「仙台広告賞」入賞：
＜方言＞編 60 秒が金賞受賞 企画制作　佐々木眞奈美委員、鈴木理加委員
表彰式：平成 30 年 7 月 10 日

② 「社会保険みやぎ」の執筆（協会けんぽの依頼）隔月
テーマ：・薬局でいろいろ質問されるのはなぜ？～安全にお薬を使うために～
・加熱式たばこ～大丈夫。影響ないと証明できるのか？
・「お薬手帳」を活用しましょう　　・いつの間にか残薬
・「健康サポート薬局」を知っています

４．新規事業
① ホームページ掲載内容の見直しとモデルチェンジ
② 医師への処方提案・疑義照会事例を募集し、掲載する
③ 他団体と連携による広報活動の強化

［10］学校薬剤師・薬物乱用防止対策委員会

【事業内容】

・学校環境衛生基準に係る換気･採光･照度検査の実施と検査内容の均一化
・学校薬剤師の資質向上のための研修会の実施及び、学校薬剤師活動に関する学術情報並びに資材の収集
・学校における環境衛生・薬事衛生の啓発活動とお薬教育への協力
・学校における薬物乱用防止活動への協力と薬物乱用防止運動の推進・薬物乱用防止教室に関する研修会の実施
・アンチ・ドーピング活動、スポーツファーマシスト活動の推進
・各種大会、講習会への参加と関連団体（学校保健会等）への参加・協力
・地区組織の強化と学校への組織的対応

１．委員会の開催
平成 31 年　3 月 26 日（火）　19:30~21:00 仙台ビジネスホテル

２．学校環境衛生基準に基づく検査の実施
教室内空気検査、照度検査報告書の配布・回収の実施、集計

３．全国学校保健調査の実施
全国学校保健調査票の配布・回収

４．学校環境衛生基準改定に関する研修会の開催
日　時：平成 30 年 11 月 10 日（土）　15:30~18:00　73 名出席
内　容：①学校環境衛生基準の一部改正について
講師：文部科学省　健康教育調査官　小出　彰宏　氏
②我が学薬活動の総括と、今後の学薬に期待すること
講師：東北医科薬科大学　名誉教授　横田　勝司　氏

５．スポーツファーマシストのための情報提供研修会（インターネット環境を用いたウェブ研修会）の開催
日　時：平成 30 年 10 月 19 日（金）　19:00~21:00
会　場：アゼリアヒルズ 17 階　アゼリアホール　23 名出席
内　容：①ケーススタディー（気管支喘息）
②質疑応答

６．宮城県学校保健会との連携・協力
（１）県学校保健会理事会・評議員会
平成 30 年　7 月 18 日：富永（宮城県医師会）
平成 30 年　8 月 30 日：北村・山田（宮城県医師会）
（２）県学校保健会常任理事会
平成 31 年　3 月　6 日：北村（宮城県医師会）
（３）県学校保健会調査研究助成審査委員会・功労者表彰審査委員会
平成 30 年　8 月 22 日：北村（宮城県医師会）
（４）県学校保健会調査研究助成審査委員会
平成 31 年　2 月 26 日：北村（宮城県医師会）
（５）県学校保健会会報誌・研究集録編集委員会
平成 31 年　2 月 26 日：北村（宮城県医師会）

７．学校薬剤師業務に関する各種会議、研修会への参加

（１）日本薬剤師会学校薬剤師部会全国担当者会議
平成 31 年　2 月 13 日：富永・北村（日本薬剤師会･東京都）

（２）学校環境衛･薬事衛生研究協議会
平成 30 年 11 月 15 日~16 日：富永・北村（栗東芸術文化会館・滋賀県）

（３）全国学校薬剤師大会、全国学校保健・安全研究大会
平成 30 年 10 月 25 日~26 日：北村・今野（鹿児島市民文化ホール他・鹿児島県）

（４）アンチ・ドーピング活動担当者研修会
平成 30 年 11 月 30 日：森川・山口（日本薬剤師会・東京都）

（５）日本薬剤師会学校薬剤師部会東北ブロック会議
平成 30 年　7 月 14 日～15 日：加茂・北村（秋田キャッスルホテル・秋田県）

（６）東北学校薬剤師会連合会連絡協議会
平成 31 年　2 月　23 日~ 24 日：北村・佐々木慎一（岩手県薬剤師会・岩手県）

（７）東北学校保健大会・保健研究大会
平成 30 年　8 月　9 日~10 日：北村（三沢国際交流スポーツセンター他・青森県）

（８）第 70 回宮城県学校保健・安全研究大会
平成 30 年 11 月 14 日：山田（仙南芸術文化センター）

（９）第 7 回薬物乱用防止・防煙キャンペーン
平成 30 年 11 月　3 日：北村他（せんだいメディアテーク）

【 その他の事業１　薬局運営 】

［11］会営薬局運営委員会

1）会営薬局調剤等状況

別表のとおり

訪問薬剤管理指導　1例 進行中

2）仙台医療センター抗 HIV 薬処方せん受付

※患者数　43 名（平成 31 年 3 月現在）

3）実務実習生受入

Ⅰ期～Ⅲ期　受け入れなし

4）実務実習用薬局製剤セットの販売

販売実績　　46 セット

5）委員会の開催

平成 30 年 12 月 12 日：第 1 回会営薬局運営委員会

会営薬局の業務・勤務体制・損益等の確認・見直し等を目的に開催した

平成 30 年度　会営調剤薬局実績報告

	調剤報酬		分割販売	
	受付枚数	調剤報酬額	件数	金額
4 月	1,000	¥35,537,810	15	¥17,295
5 月	1,107	¥35,000,760	27	¥110,017
6 月	1,016	¥35,539,960	23	¥56,967
7 月	1,023	¥32,439,040	29	¥40,131
8 月	1,068	¥31,984,190	31	¥119,016
9 月	938	¥35,472,220	26	¥64,251
10 月	1,129	¥38,084,820	39	¥65,977
11 月	971	¥36,852,650	25	¥15,755
12 月	1,004	¥40,824,500	25	¥25,928
1 月	946	¥35,387,550	23	¥46,492
2 月	919	¥28,253,030	22	¥125,381
3 月	975	¥33,491,040	27	¥30,908
合計	12,096	418,867,570	312	718,118

6）その他

平成 31 年 3 月 26 日付で管理薬剤師退職

平成 31 年 3 月末現在

- ◆ 薬剤師：4 名（時短勤務 1 名・パート 1 名　含む）
- ◆ 事務：4 名（パート 1 名含む）

平成30年度処方せん発行状況

月	病院名	仙台医療センター	東北大学病院	仙台赤十字病院	東北医科薬科大学病院	宮城県立がんセンター	東北労災病院
H30.4月	院内枚数	1,429	710	410	443	519	1,301
	院外枚数	7,170	22,288	6,556	8,318	2,588	10,044
	総発行枚数	8,599	22,998	6,966	8,761	3,107	11,345
	分業率	83.38%	96.91%	94.11%	94.94%	83.30%	88.53%
	FAX送信数	3,758	12,984	4,623	4,823	1,674	2,925
	FAX利用率	52.41%	58.26%	70.52%	57.98%	64.68%	29.12%
5月	院内枚数	1,410	774	450	516	521	979
	院外枚数	7,899	22,931	7,126	8,577	2,544	9,773
	総発行枚数	9,309	23,705	7,576	9,093	3,065	10,752
	分業率	84.85%	96.73%	94.06%	94.33%	83.00%	90.89%
	FAX送信数	3,983	13,439	5,106	5,028	1,758	3,656
	FAX利用率	50.42%	58.61%	71.65%	58.62%	69.10%	37.41%
6月	院内枚数	1,364	757	380	390	472	955
	院外枚数	7,585	22,311	6,717	8,442	2,643	10,028
	総発行枚数	8,949	23,068	7,097	8,832	3,115	10,983
	分業率	84.76%	96.72%	94.65%	95.58%	84.85%	91.30%
	FAX送信数	3,834	13,091	4,750	4,952	1,684	3,706
	FAX利用率	50.55%	58.68%	70.72%	58.66%	63.72%	36.96%
7月	院内枚数	1,442	792	405	457	519	1,026
	院外枚数	7,647	22,919	6,944	8,449	2,727	9,892
	総発行枚数	9,089	23,711	7,349	8,906	3,246	10,918
	分業率	84.13%	96.66%	94.49%	94.87%	84.01%	90.60%
	FAX送信数	3,843	13,334	4,944	4,885	1,682	3,620
	FAX利用率	50.26%	58.18%	71.20%	57.82%	61.68%	36.60%
8月	院内枚数	1,445	803	430	455	512	1,012
	院外枚数	7,915	23,701	7,092	8,786	2,788	10,477
	総発行枚数	9,360	24,504	7,522	9,241	3,300	11,489
	分業率	84.56%	96.72%	94.28%	95.08%	84.48%	91.19%
	FAX送信数	4,003	13,799	5,004	5,012	1,787	3,835
	FAX利用率	50.57%	58.22%	70.56%	57.05%	64.10%	36.60%
9月	院内枚数	1,391	750	413	400	472	932
	院外枚数	6,997	20,627	6,387	7,741	2,388	8,981
	総発行枚数	8,388	21,377	6,800	8,141	2,860	9,913
	分業率	83.42%	96.49%	93.93%	95.09%	83.50%	90.60%
	FAX送信数	3,443	12,106	4,472	4,542	1,439	3,316
	FAX利用率	49.21%	58.69%	70.02%	58.67%	60.26%	36.92%

平成30年度処方せん発行状況

月	病院名	仙台医療センター	東北大学病院	仙台赤十字病院	東北医科薬科大学病院	宮城県立がんセンター	東北労災病院
10月	院内枚数	1,504	832	433	445	590	1,014
	院外枚数	8,300	24,110	7,161	8,948	2,950	10,582
	総発行枚数	9,804	24,942	7,594	9,393	3,540	11,596
	分業率	84.66%	96.66%	94.30%	95.26%	83.33%	91.26%
	FAX送信数	4,109	14,095	5,059	5,031	1,812	4,133
	FAX利用率	49.51%	58.46%	70.65%	56.22%	61.42%	39.06%
11月	院内枚数	1,413	794	433	460	568	981
	院外枚数	7,436	22,959	6,956	8,707	2,757	9,814
	総発行枚数	8,849	23,753	7,389	9,167	3,325	10,795
	分業率	84.03%	96.66%	94.14%	94.98%	82.92%	90.91%
	FAX送信数	3,740	13,624	4,960	4,941	1,672	3,739
	FAX利用率	50.30%	59.34%	71.31%	56.75%	60.65%	38.10%
12月	院内枚数	1,349	816	485	545	498	1,084
	院外枚数	7,550	22,993	6,783	8,547	2,820	10,567
	総発行枚数	8,899	23,809	7,268	9,092	3,318	11,651
	分業率	84.84%	96.57%	93.33%	94.01%	84.99%	90.70%
	FAX送信数	3,842	13,698	4,950	4,927	1,726	3,803
	FAX利用率	50.89%	59.57%	72.98%	57.65%	61.21%	35.99%
H31.1月	院内枚数	1,449	781	725	726	499	1,232
	院外枚数	7,200	22,372	6,666	8,505	2,723	9,805
	総発行枚数	8,649	23,153	7,391	9,231	3,222	11,037
	分業率	83.25%	96.63%	90.19%	92.14%	84.51%	88.84%
	FAX送信数	3,680	13,249	4,611	4,720	1,685	3,694
	FAX利用率	51.11%	59.22%	69.17%	55.50%	61.88%	37.67%
2月	院内枚数	1,437	729	461	518	462	905
	院外枚数	6,976	21,317	6,197	8,062	2,688	8,973
	総発行枚数	8,413	22,046	6,658	8,580	3,150	9,878
	分業率	82.92%	96.69%	93.08%	93.96%	85.33%	90.84%
	FAX送信数	3,523	12,590	4,369	4,472	1,661	3,551
	FAX利用率	50.50%	59.06%	70.50%	55.47%	61.79%	39.57%
3月	院内枚数	2,073	805	438	429	462	877
	院外枚数	7,547	23,240	7,035	8,660	2,742	10,097
	総発行枚数	9,620	24,045	7,473	9,089	3,204	10,974
	分業率	78.45%	96.65%	94.14%	95.28%	85.58%	92.01%
	FAX送信数	3,688	13,313	4,846	4,859	1,635	3,863
	FAX利用率	48.87%	57.28%	68.88%	56.11%	59.63%	38.26%

総計	院内枚数	17,706	9,343	5,463	5,784	6,094	12,298
	院外枚数	90,222	271,768	81,620	101,742	32,358	119,033
	総発行枚数	107,928	281,111	87,083	107,526	38,452	131,331
	分業率	83.59%	96.68%	93.73%	94.62%	84.15%	90.64%
	FAX送信数	45,446	159,322	57,694	58,192	20,215	43,841
	FAX利用率	50.37%	58.62%	70.69%	57.20%	62.47%	36.83%

一般社団法人 宮城県薬剤師会

【 その他の事業３　その他の事業 】

［12］災害対策委員会

１．委員会の開催

・災害対策委員会　平成 31 年 2 月 16 日 17:00~19:00　TKP ガーデンシティ premium 仙台西口

２．宮城県委託事業　　※ 組織整備委員会との協力事業（詳細は組織整備委員会にも掲載）

薬剤師確保対策事業（薬学生及び未就業者等対策事業）

・被災地医療修学ツアー　モバイルファーマシー（以下、ＭＰ）同行

第 1 回　平成 30 年 10 月 11 日　薬学生 38 名参加、役員委員等　6 名添乗

第 2 回　平成 30 年 11 月 29 日　薬学生 35 名参加、役員委員等　7 名添乗

内容：石巻～女川をバスで移動しながら、石巻赤十字病院・女川地域医療センター等を訪問し現地薬剤師やゲストジャーナリストから震災当時の講話とＭＰ見学。

薬剤師確保対策事業（地元薬剤師養成支援事業）

・未来の薬剤師セミナー・薬局薬剤師実務体験　ＭＰ同行　※組織整備委員会との協力事業

石巻　　平成 31 年　2 月　3 日　中高生 12 名参加、委員 2 名添乗

仙南　　平成 31 年　2 月 17 日　中高生 16 名参加、委員 2 名添乗

内容：薬局薬剤師、病院薬剤師、大学教員による講演、薬剤師業務の体験学習とＭＰ見学。

原子力災害時における安定ヨウ素剤の予防服用体制の整備に係る研修会委託業務

・原子力災害時における安定ヨウ素剤の予防服用体制の整備に係る研修会

平成 31 年　2 月 16 日　37 名参加

内容：原子力防災と被ばく防護の考え方、安定ヨウ素剤の予防服用等の講演。

３．外部会議の参加

・日本災害医療薬剤師学会研修会　平成 30 年 7 月 21~22 日　東北医科薬科大学（髙橋）

・第 69 回東北薬剤師会連合大会災害対策分科会　平成 30 年 9 月 2 日　秋保蘭亭（山田・髙橋・小野）

・第 51 回日本薬剤師会学術大会モバイルファーマシーサミット 平成 30 年 9 月 23 日 金沢（山田他）

・安定ヨウ素剤緊急配布体制構築に係る研修会　平成 31 年　1 月　9 日　石巻合同庁舎（山田、土佐）

・平成 30 年原子力防災訓練　平成 31 年　1 月 24 日　東松島市鷹来の森運動公園（山田）

・大規模災害対策本部医療救護研修会　平成 31 年　2 月 25 日　宮城県歯科医師会（髙橋・土佐）

・第 1 回災害薬事連絡会議　平成 31 年　3 月 14 日　宮城県庁（佐々木・山田）

４．イベント等への展示、訓練等

・福島第一原子力発電所視察　平成 30 年　6 月　5 日（髙橋・金田）

・豪雨災害被災地偵察（岡山）平成 30 年　7 月 30 日~ 8 月　5 日（髙橋）

・防災推進国民大会 MP 展示　平成 30 年 10 月 13~14 日（加茂・髙橋・武田）

・石巻日赤病院 H30 大規模地震災害実働訓練･MP 平成 30 年 11 月 10 日（髙橋･土佐）

・被災地医療修学ツアーMP 展示　10 月 11 日・11 月 29 日（髙橋・森川）

・広島土砂災害派遣準備及び情報収集

・各地区イベントへの MP 展示

５．関連各種整備・作業

・業務継続計画（ＢＣＰ）の作成

・MP ZERO 号（ジムニー）車検

・装備品調達整備（ジャンプスタートバッテリ、非常食、ホワイトガソリン）

・MP リコール、タイヤ交換

・災害時調剤支援システムの導入

【 法人事業 】

[14] 組織整備委員会

１．委員会の開催
平成 30 年 8 月 6 日（月） 19:30~21:30 仙台ビジネスホテル

２．宮城県委託事業
薬剤師確保対策事業（薬学生及び未就業者等対策事業）
＜事業概要＞
薬学生への地域医療を学ぶ機会の提供・未就業薬剤師への復職支援事業により薬剤師過疎地域及び県内における薬剤師の安定的な確保及び薬剤師地域偏在を解消することを目的とし事業を実施した。
また、県内薬局に対し、薬局の機能の充実のための課題、不足状況等についてアンケート調査を実施し、薬局における現状を把握した。

（１） 被災地医療修学バスツアー（全２回） ※災害対策委員会との協力事業
第1回 日時：平成30年10月11日（木） 8:00～17:50
※学生38名出席
第2回 日時：平成30年11月29日（木） 8:00～17:50
※学生35名出席
（２） 薬剤師過疎地域での薬局実務実習（全8回 4地域:仙南･石巻･気仙沼･登米）
第1回 日時：平成30年 9月26日（水）～28日（金）4地域
※学生 9名出席
第2回 日時：平成30年12月 6日（木）～平成31年 1月24日（木）4地域
※学生 8名出席
（３） 未就業者支援セミナーの開催（全１回）
日時：平成31年 2月23日（土）15:00～17:00
場所：ＴＫＰガーデンシティPREMIUM仙台西口
※未就業薬剤師 2名出席
（４） 未就業者復職支援実務研修の開催（全１回）
第1回 期間：平成30年10月30日（火）～11月26日（月） 合計9日間
時間： 9:15～17:00
施設：仙台地域 調剤薬局ふぁるまブリエ
※研修人数 1名
（５） 復職支援窓口の充実
未就業薬剤師に対して各種事業の案内送付と未就業薬剤師の実態及び就業意識等を把握するためアンケート調査を実施。
アンケート回収件数：33 名

（６） 薬局薬剤師実態調査

地域包括ケアシステムを推進するため、宮城県内の開局会員を対象としたアンケート調査を実施。

アンケート実施期間：平成 31 年　1 月 21 日（月）～ 2 月 22 日（金）

アンケート対象件数：978 件

アンケート回収件数：687 件

３．宮城県委託事業

薬剤師確保対策事業（地元薬剤師養成支援事業）

＜事業概要＞

薬剤師過疎地域（石巻・仙南地域）における中高生を対象に薬学部への進路選択の機会を提供することにより、薬剤師の安定的な確保につながるきっかけをつくり、薬剤師地域偏在を解消することを目的とし、「未来の薬剤師セミナー」と「薬局薬剤師実務体験」を同日に実施した。

（１） 中高生対象「未来の薬剤師セミナー」・「薬局薬剤師実務体験」

石　巻　日時：平成31年 2月 3日（日）13:00～17:00

場所：バイタルネット石巻支店

※出席者：中学生11名・高校生1名・保護者9名

仙　南　日時：平成31年 2月17日（日）13:00～17:00

場所：駅前コミュニティセンター・オーガ

※出席者：中学生14名・高校生2名・保護者9名

現役の薬局薬剤師、病院薬剤師、大学教員による講演並びに意見交換会、ＭＰ展示、災害医療時の活動紹介並びに薬剤師業務の体験学習として、調剤及び服薬指導等について実務体験を行った。

（２） 中学校・高校への講師派遣（石巻・仙南地域）

薬物乱用防止教室等の機会を活用し、薬剤師の職能について紹介し、地域医療を担う薬剤師の必要性及び重要性を伝えることを目的に実施した。

４．その他

（１） 日本薬剤師会との薬剤師資格証に係る申請受付等に関する覚書締結

（２） 薬学生に向けた広報活動の検討

（３） 会員増強対策等の検討

（４） 会員証発行の検討

（５） 学生会員の取り込み方法の検討

［15］ ＩＣＴ委員会

1．　平成 30 年度分業対策研修会　事務・機器打合せ（会場視察・設備確認）

6 月 27 日：斉藤・髙橋（文）

社会保険委員会主催「分業対策研修会」の会場選定に関し、サテライト会場への配信可否確認を目的に視察・打合せを行った。

・配信自体は昨年度までの方法に変更・不具合等は生じておらず、委員会の開催はなし。

2．　みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会（MMWIN）への出席

・平成 30 年度社員総会

平成 30 年 7 月 20 日：佐々木（孝）

・理事会

平成 30 年 7 月 20 日：佐々木（孝）

・調剤WG

平成 30 年 4 月 25 日、平成 31 年 2 月 5 日：山田・斉藤（正）

3．　ウェブ会議システムを利用した遠隔研修会

・第 1 回分業対策研修会　平成 30 年 9 月 27 日（社会保険委員会実施）

メイン会場　TKPガーデンシティ PEMIUM 仙台西口より 6 地区同時中継

（大河原・石巻・大崎・気仙沼・栗原・登米）

・第 3 回分業対策研修会　平成 31 年 1 月 22 日（社会保険委員会実施）

メイン会場　TKPガーデンシティ PEMIUM 仙台西口より 6 地区同時中継

（大河原・石巻・大崎・気仙沼・栗原・登米）

※ 内容・参加人数等は社会保険委員会報告を参照

4．　関連各種整備等

・ウェブ会議システム「Skype for Business Online」 17 アカウント更新

5．　薬剤師資格証認証（HPKI）に係る手続き等への対応

・手続きの連携協力について、公益社団法人日本薬剤師会と平成 30 年 8 月 21 日付け覚書締結済。

6．　その他

・研修配信に使用している Microsoft Lync 2010 のサポート終了が近づいているため、後継となる「Skype for Business」への切替えが必要である。次年度、地区担当者を集め、バージョンアップ及び使用方法の確認等を実施する。また、現在 Windows7 のパソコンを使用しているが、互換性の問題も生じており、文字化け等が起こるため買い替えが必要になっている。あわせて配信に必要な周辺機材も Windows7 までしかインストール対応していないものがあるので、同時に買い替えが必要である。